

事務事業及び予算の執行実績

(令和4年度分「一部、令和5年度分を含む」)

静岡県立藤枝特別支援学校

静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校

目 次

| | | |
|----|--------------------------------|----|
| 1 | 事務事業の概要 | 1 |
| 2 | 事務執行の根拠法令調 | 21 |
| 3 | 学校施設の概要 | 22 |
| 4 | 在籍生徒調 | 24 |
| 5 | 入学志願者及び入学者数調 | 26 |
| 6 | 卒業生の動向調 | 27 |
| 7 | 生徒の状況 | 28 |
| 8 | 特別支援学校における生産物売払調 | 30 |
| 9 | 預金調 | 33 |
| 10 | 郵券等受払調 | 34 |
| 11 | 委託料等歳出予算執行状況節別集計表 | 35 |
| 12 | 委託料等歳出予算執行状況節別集計表 | 36 |
| 13 | 委託料に関する調 | 37 |
| 14 | 負担金支出調 | 42 |
| 15 | 土木工事調 | 44 |
| 16 | 建築工事調 | 46 |
| 17 | 公有財産調 | 48 |
| 18 | 借地借家等調 | 49 |
| 19 | 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 | 50 |
| 20 | 行政財産貸付・使用許可調 | 51 |
| 21 | 主要備品調 | 52 |
| 22 | 職員調 | 53 |
| 23 | 職員の年齢調 | 60 |
| 24 | 健康管理 | 61 |

事務事業の概要

1 概況

(1) 学校の沿革

| | |
|-------------|--|
| 昭和57年2月20日 | 静岡県教育委員会、志太榛原地区の養護学校対象児調査実施 |
| 昭和58年12月8日 | 心身障害児(者)総合対策委員会で志太榛原地区養護学校必要の結論 |
| 昭和59年6月27日 | 設置場所を静岡県立藤枝高等職業訓練校跡地に決定 |
| 昭和60年7月1日 | 校舎新築工事着工 |
| 昭和61年2月28日 | 校舎建築工事完了 管理棟 小・中学部棟 給食棟 |
| 昭和61年3月1日 | 静岡県立藤枝養護学校設置 初代校長 影山治三就任 |
| 昭和61年4月8日 | 始業式(小69人 中47人 訪問27人) |
| 昭和61年4月12日 | 入学式・開校式挙行 |
| 昭和62年2月13日 | 体育館・外トイレ棟完成 |
| 昭和62年4月1日 | 高等部設置 |
| 昭和62年10月15日 | プール完成 |
| 平成元年3月30日 | 高等部棟完成 |
| 平成元年4月1日 | 文部省心身障害児適正就学推進研究指定校 |
| 平成元年6月2日 | 校歌制定 |
| 平成2年1月30日 | 校舎等完成記念式典挙行 |
| 平成2年3月16日 | 第1回高等部卒業式挙行 |
| 平成2年4月1日 | 2代校長 池上登就任 静岡北養護学校より駿遠分教室の管理移管 文部省心身障害児職業自立推進のための調査研究指定校 |
| 平成3年4月1日 | 小・中学部に肢体重複学級設置 |
| 平成4年4月1日 | 3代校長 長橋勝就任 |
| 平成6年3月28日 | スクールバス3台更新 |
| 平成8年2月29日 | 創立10周年記念式典挙行 |
| 平成8年4月1日 | 4代校長 松浦光雄就任 |
| 平成10年4月1日 | 高等部に肢体重複学級設置 |
| 平成10年12月17日 | 新校舎(小学部棟)着工 |
| 平成11年3月25日 | 新給食棟完成 |
| 平成11年4月1日 | 5代校長 竹原悠子就任 |
| 平成12年1月31日 | 新校舎(小学部棟)完成 |
| 平成12年3月22日 | 新体育館・屋外トイレ完成 |
| 平成12年4月1日 | 訪問教育に高等部設置 駿遠分教室 文部科学省マルチメディアを活用した補充指導についての調査研究指定校(2年間) |
| 平成13年1月25日 | グラウンド整備工事完了 |
| 平成13年6月3日 | 新校舎落成記念行事開催 |
| 平成14年4月1日 | 6代校長 花井千鈴就任 |
| 平成16年4月1日 | 7代校長 萩原隆司就任 スクールバス4路線運行となる。 |
| 平成17年9月30日 | 給食棟に空調設備完成 |
| 平成18年4月1日 | 8代校長 櫻井隆就任 |
| 平成19年2月9日 | 創立20周年記念式典開催 |
| 平成19年4月1日 | スクールバス5路線運行となる。 |
| 平成20年4月1日 | 校名を「静岡県立藤枝養護学校」から「静岡県立藤枝特別支援学校」に変更 |
| 平成21年3月23日 | 新校舎(小学部北館)完成 |

平成21年4月1日 9代校長 安田清和就任
スクールバス6路線運行となる。

平成23年4月1日 10代校長 村本幸雄就任

平成25年4月1日 11代校長 井口廣之就任
静岡県立焼津水産高校内に焼津分校設置

平成25年4月9日 焼津分校開校式・入学式挙行

平成26年4月1日 スクールバス7路線運行となる。

平成27年4月1日 12代校長 小泉一治就任
吉田特別支援学校開校に伴い駿遠分教室が吉田特別支援学校へ移管となる。
スクールバス5路線運行となる。

平成28年10月9日 創立30周年記念コンサート開催

平成29年4月1日 13代校長 鈴木和裕就任

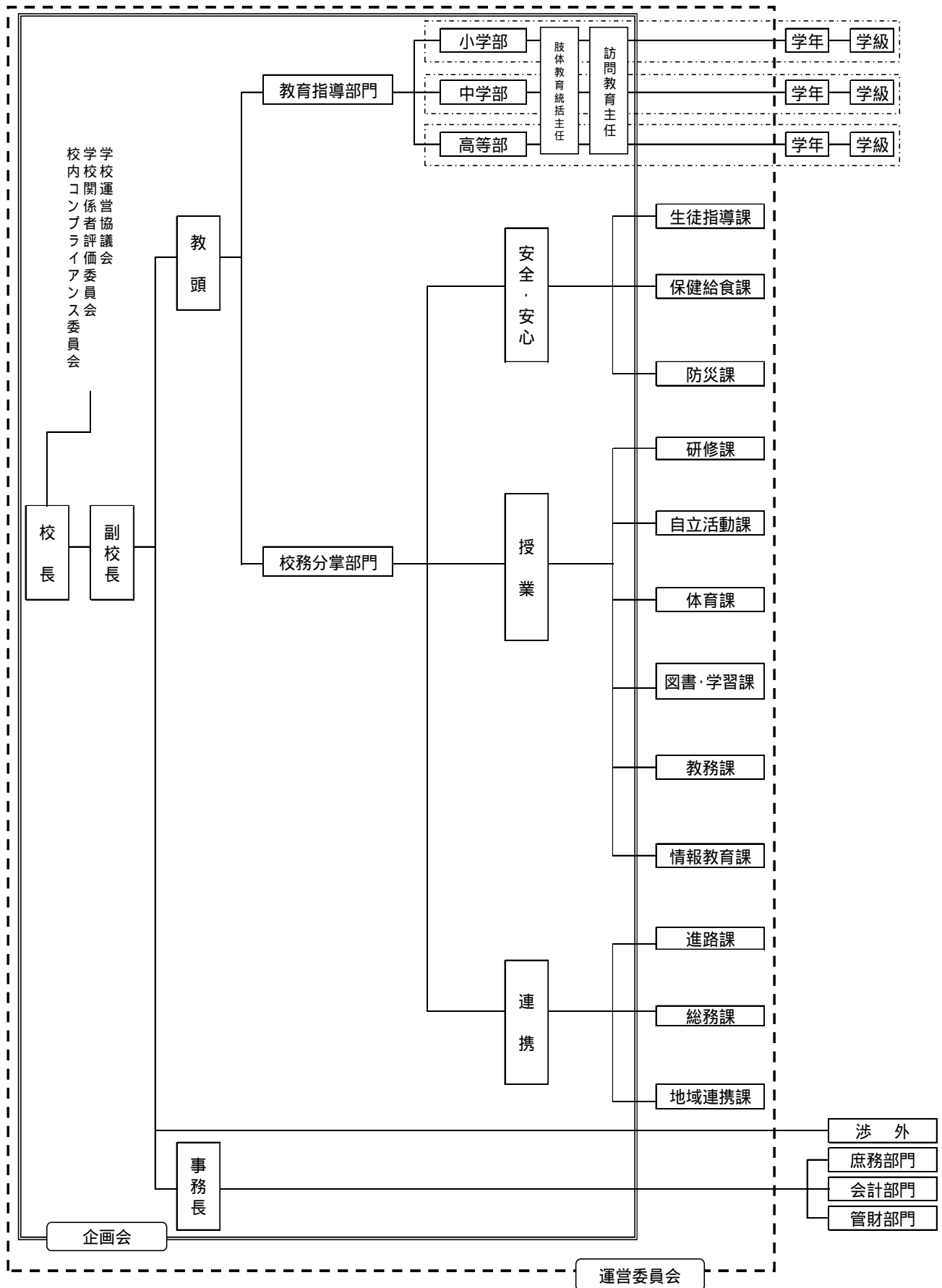
平成31年4月1日 14代校長 木川誠就任

令和3年4月1日 15代校長 山田伸代就任

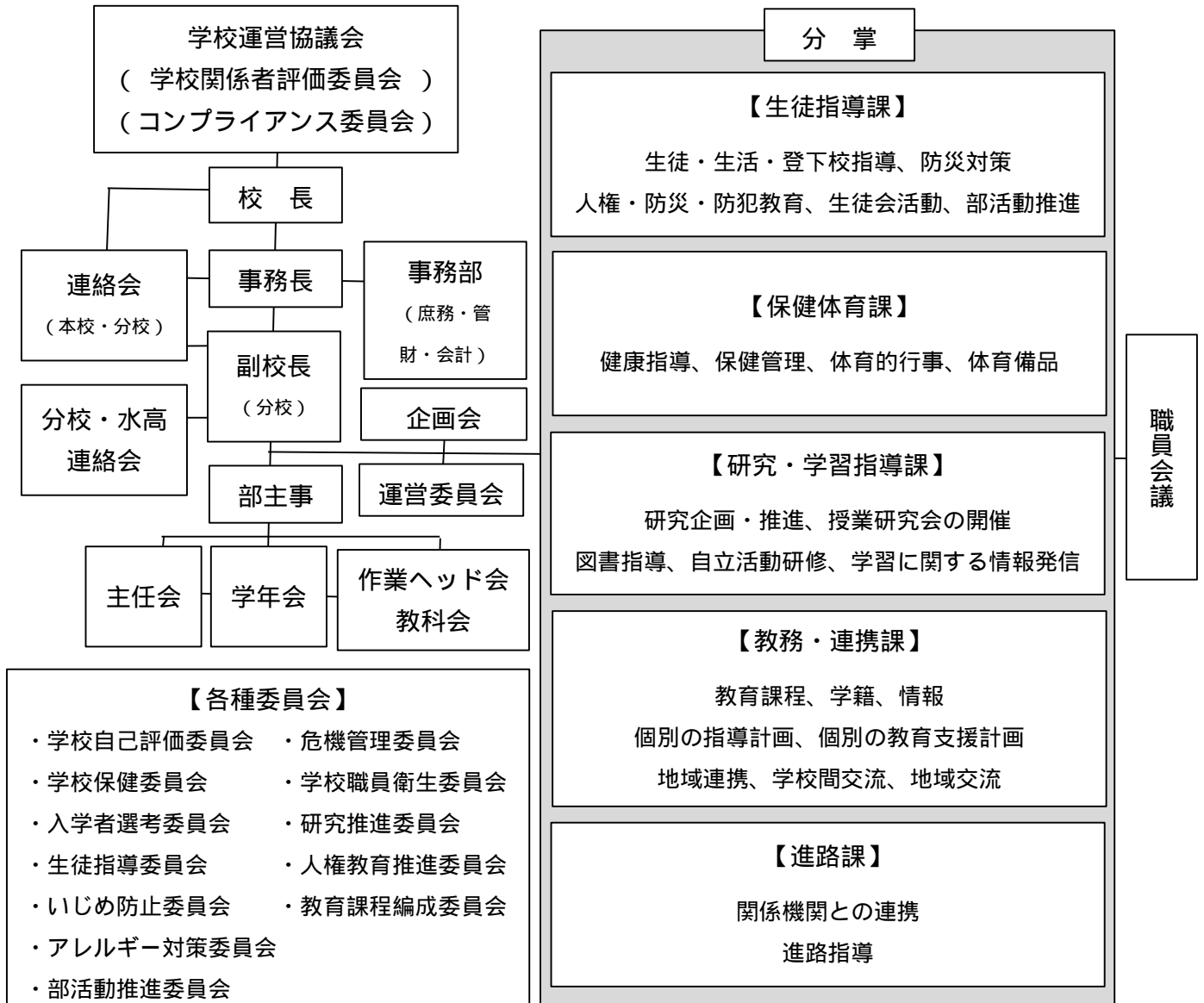
令和5年4月1日 16代校長 岩附祥子就任

(2) 組織図

【本校】



【焼津分校】



2 目指す学校像

【本校】

(1) 教育目標 「ひびき合い、つくり合う」中で、自立に向けて力強く生きる人を育てる
めざす姿

- | | |
|------|--------------------|
| 小学部 | 「元気に仲良くがんばる子」 |
| 中学部 | 「自分から進んで活動に取り組む生徒」 |
| 高等部 | 「豊かな生活を築く人」 |
| 訪問教育 | 「人とつながり心豊かに生きる人」 |

(2) 目標具現化の柱

- ア 命を守り、人権を尊重した安全・安心な学校づくり(安全・安心)
- イ 教職員が効率よく業務を行い、児童生徒の学びを支えるための学校づくり(安全・安心)
- ウ 一人一人の確かな成長と発達を支える授業づくり(授業)
- エ 児童生徒、保護者、地域、関係機関とつくり合う学校づくり(連携)

【焼津分校】

(1) 教育目標 「ひびき合い、つくり合う」中で、自立に向けて力強く生きる人を育てる
 ~ 地域で自立し、地域に貢献する人づくり ~

(2) 目標具現化の柱

- ア 命を守り、人権を尊重した安全・安心な学校づくり（安全・安心）
 教職員が効率よく業務を行い、生徒の学びを支えるための学校づくり（安全・安心）
- イ 生徒一人一人が「主体者」であることを自覚できる授業づくり（授業）
- ウ 社会の一員として地域に貢献する学校づくり（連携）

3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(1) 令和4年度の取組目標への評価及び成果と課題

【本校】

| | 取組目標 | 成果目標 | 達成状況 | 評価 | 成果と課題 |
|-------|--|--|--|----|--|
| 安全・安心 | 教職員の高い人権意識の醸成と自己肯定感や人権意識の高い児童生徒の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校を信頼し安心して教育を任せられる保護者 100% ・自他の人権を大切にする態度や行動ができた教職員 100% ・学年会等において不適切な接し方に該当しないか確認をし合った教職員 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・学校を信頼し安心して登校させられた。保護者評価 98% ・人権に配慮し一人ひとりを大切にしたかわりができた。教職員評価 99% | A | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的実施したグループ研修や人権自己チェックシート、人権だよりの発行等を通して、日々の振り返りや他者評価が継続して行われたことは、人権を意識した適切な関わりにつながった。 ・児童生徒の手本となる言動に心がけたことで、呼称の仕方や挨拶が学校全体で高まった。 |
| | 児童生徒の事故防止のための学習環境の整備や校内の設備点検及び危機管理体制の整備と共有 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種訓練に対し、自分の役割が分かり、危機意識が高まった教職員 100% ・安全点検や環境整備により、重大事故 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種訓練や環境整備など、危機対応体制を理解し自己の役割を果たし、組織で対応できた。教職員評価 99% ・学習環境の整備と施設整備の点検等により問題点の解決と改善ができた。教職員評価 96% 重大事故 0 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な訓練により、年度初めから教職員の役割確認ができ、意識向上が図れた。危機管理体制を強化できるように、多様な場面を想定した訓練を実施したい。 ・定期的に行う点検や清掃は、日々の安全対策につながった。 ・ヒヤリハット事例を定期的に掲示板に挙げて情報共有することで、教員の危機管理意識が向上した。併せて、児童生徒の安全指導につなげることができた。 |
| | 業務の効率化と精選による業務改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直し事例を1つ以上考え実施できた教職員 90%以上 ・学校全体での業務の見直し事例 5つ以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・多忙化を軽減するためにチームや個人で業務の削減や働き方の工夫ができた。教職員評価 91% ・学校全体の見直し 8つ、各分掌の見直し 1つ以上 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用したり、多忙化の要因と可能な業務削減について話し合ったりすることで、会議数の削減、会議時間の短縮、作成書類の見直しが図られた。業務改善の意義や時間の意識化に向けて、さらに働きかけが必要である。 |

| | | | | | |
|----|---|--|---|---|---|
| 授業 | <p>個別の教育支援計画と個別の指導計画に基づいた授業実践と確かな成長を実現するための授業の充実と教職員の専門性の向上</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の確かな成長のために学習評価が理解できたとする教員 100% ・ 各教科等の指導目標や学習内容を確認し、年間指導計画や個別の指導計画の書式見直しに沿って立案ができた教員 100% ・ 教材教具の整理やICT機器の活用ができたとする教員 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別の指導計画をもとに学習過程を大切にした授業実践により、子どもの成長を実感できた。教職員評価 96% | B | <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修、ミニ研修会等を通して教員が学び合うことで学習指導要領の内容を確認し、学習評価の仕方を理解して児童生徒の成長につなげることができた。更に教科等を合わせた指導の実践につなげる研修が必要である。 ・ 個別の指導計画の書式見直しにより、目標の立案や手立て、指導内容について、より個の実態に迫った記述の仕方を考えることができた。年間指導計画の定期的な振り返りが、単元目標、個の目標等の見直しにつなげることができた。 ・ 自立活動備品等の物品貸出をデータ管理することで、備品の使用方法が明確になり、効果的な活用につながった。 ・ 外部人材活用により、個々の支援方法から知識や考え方を学ぶことができた。自立活動の指導計画立案に役立て実践力を高めることができた。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部人材（PT、OT等）や校内教職員の協力により指導力の向上につながった教職員90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立活動相談や学習会、夏季研修等が子どもの指導や支援に必要な学びにつながった。教職員評価 99% | A | |
| 連携 | <p>就学前から卒業後までの一貫した相談支援体制の確立</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「進路体系図（手引き）」の作成により児童生徒の発達段階に合った進路学習の押さえを理解し指導に活かす教員 90%以上 ・ 学年会や支援会議等で児童生徒の対応策を考え実践できた教員90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業後を見据えた進路学習を実践できた。教職員評価 99% ・ 保護者からの相談に対し、学校内外の関連部署と連携しながら、具体的で組織的な支援ができた。教職員評価 97% | A | <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍ではあったが、学部ごとの進路学習会、保護者事業所一斉説明会等の開催が実現し、教員、保護者の意識向上を図ることができた。 ・ 進路に関して、保護者が知りたい情報をホームページで発信できた。さらに進めたい。 ・ 保護者、関係機関と支援会議を適宜開催できた。情報共有により支援内容の焦点化が図られ、児童生徒の具体的な支援を講じて、本人の安定等につながったケースもあった。今後も医療機関との情報共有を含めた支援会議等を実施していきたい。 |
| | <p>地域資源を活用した共生社会を目指し、保護者、関係機関、地域との連携・協働体制の充実</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流関係者(相手校・保護者・担当者)が目的を理解し、有意義な活動ができた教員 90%以上 ・ 学校を理解してもらうために効果的に発信ができた教職員 90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「交流籍」を活用した交流及び共同学習、学校間交流において、交流の目標が達成できた。小中学部評価 100% ・ 地域資源や外部人材を活用した学習等において目的を理解して活動できた。教職員評価 96% | A | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校間交流では、コロナ禍ではあったが、小学部肢体学級は間接交流を実施、小学部知的学級、中学部は感染対策を講じて直接交流を実施することができた。友達が増えた、交流活動は楽しいなどの感想を伝え合い、互いの理解を深めることができた。 ・ 交流籍を活用した交流及び共同学習は、コロナ禍で形態を変更するケースもあったが、計画通り実施できた。「交流籍」交流の参加率は小学生約6割、中学生4割で保護者評価も高かった。 |

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用し、校内外の学習の様子、外部人材活用の学習風景、「交流籍」交流の様子、校内作品展等の学習の成果を随時発信することができた。 ・栃山川整備や、地域の人材を活用した学習は、地域の方とのふれあいや専門的な学びがあり、児童生徒の意欲につながった。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を設置し、地域とつながることを意識して活動をした教職員 90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した学習等の機会においてその目的を理解して活動できた。教職員評価 96% | A | <ul style="list-style-type: none"> ・新規に学校近隣施設(しずてつストア、藤枝順心高校、大洲地区交流センター)に児童生徒の作品展示を行うことができた。 ・しずてつストア藤枝駅南店での販売や作業製品の展示は、生徒の達成感だけでなく、自信や意欲、人とのかかわり方等、多くの学びにつながった。 |

【焼津分校】

| | 取組目標 | 成果目標 | 達成状況 | 評価 | 成果と課題 |
|------------|--------------------|---|---|-------------|--|
| ア 安全・安心 | 教職員の人権意識の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・他者への人権を意識した対応ができた教職員 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・100% | A | <ul style="list-style-type: none"> ・指導の意図が生徒や保護者に届く伝え方の工夫を継続して行っていきたい。 |
| | 生徒の自己肯定感の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・聴取、アンケート結果に対応できた教員 100% ・自分の役割がある、任されていると感じる生徒 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・100% ・96.3% | A B | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートを活用できた。実施方法、集計方法は検討していきたい。 ・自分が必要とされていると感じられるような支援を継続していきたい。 |
| | 生徒自身の命を守る意識と行動力の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育が充実したと感じる教員 90%以上 ・必要な学習内容を取り上げることができた教員 90%以上 ・自分の取るべき避難行動がわかる生徒 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・93% ・93% ・100% | A A A | <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全への意識が向上した。 ・自転車のヘルメット着用努力義務化への対応を取り上げたい。 ・生徒一人一人が防災アプリを利用できるようになった。 ・避難訓練が有効だった。更に臨機応変に対応できるよう訓練を継続したい |
| | 性に関する正しい知識の定着 | <ul style="list-style-type: none"> ・人との適切なかかわり方の指導方法や性に関する指導への理解が深まったと感じる教職員 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・73% | C | <ul style="list-style-type: none"> ・個々の実態に応じた対応力強化に向け、専門家から性の指導を学ぶ研修を継続していきたい。 |
| | 業務の効率化による業務改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・効率化が進み業務改善につなげた教職員 90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・80% | B | <ul style="list-style-type: none"> ・2学期以降、長期にわたり欠員を補充できなかったが、学年や分掌を超えて取り組み、学校運営を継続できた。 |

| | | | | | |
|-------------|--|---|----------------------|------------|--|
| | | ・ 計画的に業務を遂行できた教職員 100% | ・ 80% | B | ・ 時間外勤務 月 45 時間超 1 学期 17 人 2 学期 5 人 |
| イ 授 業 | 主体的に活動する授業づくり | ・ 生徒主体の授業づくりができた教員 80% 以上 | ・ 93% | A | ・ セルフマネジメントの視点の導入が有効だった。 |
| | 個々の専門性の向上 | ・ 自分の専門性を向上させた教員 80%以上 | ・ 87% | A | ・ 特に L G B T Q の研修が指導に役立った。 ・ お互いに授業を見合い、授業づくりに生かしていきたい。 |
| ウ 連 携 | 水産高校及び焼津地域での共生・共育の推進 | ・ 共生・共育を推進できた教職員 100% ・ 地域との新たなつながり最低 1 項目 | ・ 100% ・ 5 項目 | A A | ・ 交流により、生徒が良い刺激を受けていた。生徒間の交流はもとより教員間の意思疎通を大切にしていきたい。 ・ 「分校の屋号入りピブスを着用して地域作業を実施」「新規地域作業場所開拓 2 箇所」「スターボックスでの美術作品展示」「マリンスイーパーとの連携」など 5 項目以上の新たなつながりができた。 |
| | 生徒が将来の生活を具体的にイメージし、進路希望を実現するための情報共有、活用 | ・ 実習、職業、講話等に取り組み、進路に対する理解を深めた生徒 100% ・ 教育支援計画、指導計画を活用した指導や保護者面接ができた教員 100% | ・ 93% ・ 92% | B B | ・ ライフスキルを意識した 3 年間にわたる系統的な指導の積み上げが課題である。 ・ 指導計画の目標に沿った指導を行えた。生徒が主体者となる計画の作成、評価、改善ができる仕組み作りが課題である。 |

(2) 令和 5 年度 of 取組目標・達成方法・成果目標

【本校】

| | 取組目標 | 達成方法（取組手段） | 成果目標 | 担当部署 |
|-----------------------------|--|--|--|--------------------------------|
| アイ 安 全 ・ 安 心 | 教職員の高い人権意識の醸成と自己肯定感や人権意識の高い児童生徒の育成 | ・ 児童生徒主体の安心できる学校生活づくり ・ 発達段階に応じた人権教育の充実 ・ 教職員間及び児童生徒への適切な接し方について確認し合う機会の設定 | ・ 学校を信頼し安心して教育を任せられる保護者 100% ・ 自他の人権を大切にする態度や行動ができた教職員 100% ・ 学年会等において不適切な接し方に該当しないか確認をし合ったとする教職員 100% | 生徒指導 学部 |
| | 児童生徒の事故防止のための学習環境の整備や校内の設備点検及び危機管理体制の整備と共有 | ・ 様々な想定での訓練の実施と緊急時への対応の整備 ・ ヒヤリハットの共有 ・ 学習環境の整備 | ・ 各種訓練に対し、自分の役割が分かり危機意識が高まった教職員 100% ・ 安全点検や環境整備により、重大事故 0 | 防災 生徒指導 保健給食 総務 体育 |
| | 業務の効率化と精選による業務改善 | ・ 業務の見直しによる事務処理時間等の確保 | ・ 学校全体及び学部全体での業務の見直し各事例 3 例以上 | 全体 |

| | | | | |
|---------|--|---|--|--|
| ウ 授業 | 個別の教育支援計画と個別の指導計画に基づいた授業実践と確かな成長を実現するための授業の充実と教職員の専門性の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ともに学び、力強く活動する人を育てる」をテーマとした校内研修の実施 ・年間指導計画の書式・記載の見直し ・教材教具の整理やICT機器の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の各教科の内容を活用した授業づくりができたとする教員 100% ・各教科等を合わせた指導の学習評価が理解できたとする教員 80% ・各教科等の指導目標や学習内容を確認し、年間指導計画や個別の指導計画の書式見直しに沿って立案ができた教員 100% ・教材教具の整理やICT機器の活用ができたとする教員 100% | 研修 教務 自立活動 情報教育 図書学習 体育 学部 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・外部人材、校内教職員を活用した指導・支援の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部人材（PT、OT等）や校内教職員の協力により指導力の向上につながった教員 90%以上 | |
| エ 連携 | 就学前から卒業後までの一貫した相談支援体制の確立 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や関係機関と連携した支援体制と進路指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・「進路体系図（手引き）」の作成により児童生徒の発達段階に合った進路学習の押さえを理解し指導に活かす教員 90%以上 ・学年会や支援会議等で児童生徒の対応策を考え実践できた教員 90%以上 | 進路 地域連携 |
| | 地域資源を活用した共生社会を目指し、保護者、関係機関、地域との連携・協働体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校間交流、「交流籍」を活用した交流および共同学習の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・交流関係者（相手校・保護者・担当者）が目的を理解し、有意義な活動ができたと答える教員 90%以上 | 地域連携 進路 情報教育 総務 図書学習 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・作業製品の販売、ボランティア活動や学習展示、ホームページの充実等、地域への積極的な発信 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校を理解してもらうために効果的に発信ができたと答える教職員 90%以上 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールを活用した地域との共同活動の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を活用し、地域とつながることを意識して活動をしたとする教職員 90%以上 | 企画会 |

【焼津分校】

| | 取組目標 | 達成方法（取組手段） | 成果目標 | 担当部署 |
|------------|----------------------------|--|--|----------------------------|
| ア 安全・安心 | 教職員・生徒の人権意識の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・相互の対応を振り返る機会の設定 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権を意識した対応ができた教職員・生徒 100% | 学年主任 |
| | 「主体者」として行動できる生徒の育成（イウとも関連） | <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初及び学期途中、学期末の確認（相手に伝わる挨拶：声量や視線、相手を思いやる態度：呼び方等） | <ul style="list-style-type: none"> ・自分から相手に伝わる挨拶ができた教職員・生徒 100% ・相手を思いやる態度で対応できた教職員・生徒 100% | 生徒指導 学年主任 |
| | 救急法・防犯に関する教職員と生徒の対応力向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・多様な場面を想定した防災・防犯訓練の実施 ・教員…年間2回の緊急時対応訓練 ・生徒…応急手当・心肺蘇生法の学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じた避難経路がわかる生徒、経路の判断ができる教職員 100% ・緊急時の対応や動きを判断できる教職員 100% ・応急手当・心肺蘇生法を理解できた生徒 90% | 危機管理委員会 学年主任 危機管理委員会 |
| | 多様性を認め合うための正しい知識の定着 | <ul style="list-style-type: none"> ・保健の授業や日常生活の中で適切な発言や行動を指導 ・外部講師の活用（多様性に配慮した指導） | <ul style="list-style-type: none"> ・多様性を理解し他者を思いやる適切な発言や行動がわかる生徒 80% ・生徒の多様性に配慮した指導ができた教員 100% | 保健体育 |
| | 「段取り八部」を意識した業務改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・「逆算思考」「引き算思考」「八割思考」でのスケジュール管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に業務を進め、業務改善につなげた教職員 90% | 管理職 部主事 |

| | | | | |
|-------------|---|--|---|--------------|
| イ 授 業 | 生徒が分校の目指す生徒像を意識して「自ら求め、選択、決定し、解決する」授業づくりと教員個々の専門性向上 | <ul style="list-style-type: none"> 働くために必要な力を高める指導・支援に焦点を当てた授業研究 | <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人が「主体者」とであると自覚できる授業を実施した教員 90% | 研究・学習指導 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 一人一事例報告 ミニ学習会 外部講師、センター研修、eラーニングの活用 | <ul style="list-style-type: none"> 事例報告やミニ学習会での学びを授業へと反映できた教員 90% | 研究・学習指導 |
| ウ 連 携 | 共生社会の構築に向けた教職員の意識向上と実働 | <ul style="list-style-type: none"> 交流学习の目的の明確化、年間計画作成、事後の反省 ホームページ、学校公開による発信 | <ul style="list-style-type: none"> 交流や情報発信を通して、共生・共育を推進できた教職員 100% | 学年主任教務・連携企画会 |
| | 生徒を中心に据えた個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成と活用 | <ul style="list-style-type: none"> 学年や外部機関と連携し企業情報や生徒の情報を交換 P D C A サイクルを意識した個別検討会議、キャリア面談、保護者面談の活用 (日程調整、内容提案) 参観懇談会を適時に設定 | <ul style="list-style-type: none"> 生徒の適性や希望を考慮した職場実習先や進路先の確保 100% 生徒を中心に据え、保護者と共に個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成、活用した教員 100% | 進路教務・連携 |

4 監査対象期間における特色ある取組

【本校】

| 年度 | 取組概要 | 成果及び課題 |
|-----|----------------------|---|
| 4年度 | 発達段階に応じた人権教育の実施 | <ul style="list-style-type: none"> 自分や他者を大切に思う気持ちを育てるため、あいさつ運動やあいさつを推進する活動に力を入れて取り組んできた。その結果、児童生徒のあいさつが学校全体でできるようになった。また、適切なかわり方を考えるための話題提供として、月に1回「じんけんだより」を発行したり、定期的にグループ研修を実施したりして、児童生徒の手本となる教職員の人権意識の向上にも取り組んできた。教職員評価で人権に配慮し一人ひとりを大切にされたかわりができたと評価した教職員が99%いた。 |
| | 様々な想定での訓練と緊急時への対応の整備 | <ul style="list-style-type: none"> 不審者対応訓練、行方不明捜索訓練を実施し、緊急時における職員の初動について確認することができた。また、反省からは、鍵の掛からない教室の存在や校外捜索における携帯電話所持の必要性などを把握することができた。これらの課題に対応していきたい。 地震避難訓練、引き渡し訓練を実施し、職員や児童生徒、保護者の緊急時の動きを確認することができた。また、職員を対象とした年度始めの危機管理研修や夏季防災研修を行い、緊急時への対応の知識を増やす取り組みができた。また、スクールバス避難訓練や火災避難訓練、福祉避難所体験などを行い、防災意識を高めることができた。福祉施設、地域住民と連携して防災について考える機会を設けることができた。 救急搬送を想定した訓練では、緊急時の連絡経路図やA E Dの設置場所の確認をすることができた。また、医ケアの緊急時対応訓練では想定される事例について、関係職員が緊急時の動きを確認することができた。他に、夏季専門性向上研修では緩和ケア認定看護師を外部講師として招き、がんについての基本的な知識や |

| | | |
|-----|---|---|
| | | <p>予防、周囲の人の対応についての知識を得ることができた。</p> |
| | <p>「ともに学び、力強く活動する人を育てる」をテーマとした校内研修の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「学習評価を大切にした授業づくり」を副題とし、学習評価の仕組みや学習内容についての理解を進めている。成果として、学習評価の理解については、「十分に理解している、理解している」の評価が90%以上と多くの教職員が理解することができた。また、現在使用している年間指導計画の目標を学習指導要領と対応させて、どの学習内容を指導しているのか明確にしたことで、学習指導要領と現在設定している目標とのつながりを確認できたと評価した。課題としては、評価基準の設定が難しいという意見が多くあった。また、年間指導計画の目標と学習指導要領を対応させたことから、内容の偏りがあることや12年間の繋がりがこれから必要であるという更なる改善に向けた意見が挙がった。 |
| | <p>外部人材を活用した研修の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・情緒、行動に関することや食事に関すること、身体の動きに関することについて各専門家に予定した通り来校いただき、指導を受けた。昨年度に比べ、指導を希望する職員が多くなり、希望枠が足りない状況である。いずれも課題解決に向けた具体的な支援方法や、児童生徒が自ら課題を解決できるための環境設定の工夫など個々の特徴に合わせた指導で分かりやすく、実践に取り入れられるものであった。指導を受けた内容については、自立活動ワンポイント講座として、電子掲示板に掲載し、全校職員で共有することができ、その情報をもとに自分の実践にアレンジして取り入れるケースもある。 |
| | <p>地域との共同活動の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・小学部では、児童について広く知っていただく機会として、作品展示を実施した。学校運営協議会を活用し、学校近隣の施設（大洲地区交流センター、しずてつストア藤枝駅南店、藤枝順心高等学校）に依頼した。3月末までに3度、作品の入れ替えを行った。次年度以降も継続していきたいと考えている。 ・中学部では、地域（学区）に居住されている書道の先生に毎年、書初め指導をしてもらっている。今年度4年目になる。中学部1年生で藤枝市校外学習の事前授業で藤枝市役所観光課に出前授業をしてもらい、藤枝市についての理解を深めてから校外学習を実施した。県主催の「海、川をきれいにしよう」プロジェクトに中学2年生（知・肢）が参加し、学校裏を流れる栃山川沿いのごみ拾いをした。 ・高等部では、作業学習において、作業班を再編成し、「栃山川整備班」を立ち上げた。川沿いの花壇を整備し、地域の方に見ていただくことで、地域の方から感謝の言葉を伝えられたり、生徒が取り組みを伝えたりする等、地域との繋がりが生まれた。また、しずてつストアと連携しSDGsの学習を進め、店舗で販売会を実施することができた。 |
| 5年度 | <p>「ともに学び、力強く活動する人を育てる」をテーマとした校内研修の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より3年間で「学習評価を大切にした授業づくり」の研修に取り組んでいる。昨年度は、国語、算数・数学の学習評価の仕組みを理解し、評価規準、基準の設定について実践することができた。学習指導要領の基に、目標、活動、評価を一体としてとらえた実践ができた。今年度は、他の教科についての実践を行う。そして、教科で学んだ学習評価を利用して、合わせた |

| | | |
|--|----------------|--|
| | | 指導の評価規準について学んでいく。他に、学習指導要領に基づいた年間指導計画を作成していく。 |
| | 外部人材を活用した研修の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修課主催の研修では、学習評価をテーマに、大学や研究機関から、先生方をお招きして、「主体的・対話的で深い学びとカリキュラム・マネジメント」、「各教科等を合わせた指導の単元作成プログラムと学習評価」をテーマに講演をいただいた。例を基に分かりやすい内容で、教職員の理解が深まった。進路課主催の研修では、福祉事業所の方に来ていただき、卒業後の地域で生活の様子について、お話をいただいた。教職員は、発達段階ごとに、在校中に身につけておきたい力を考えることができた。自立活動課主催の研修では、大学の先生や歯科医師、作業療法士の方を定期的にお招きし、子どもへの支援の仕方や食事や身体への関わりについて、教えていただいている。実践を通しての指導をいただき、日頃の指導に活かすことができている。今後も御指導いただきたいと考えている。 |
| | 地域との共同活動の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の児童生徒について知っていただくように、学校周辺の自治体や近隣施設に作品を展示している。9月には県武道館サンクスデーに参加。10月には、藤枝市主催のともフェス、実学チャレンジフェスタ、11月には大洲ふれあい祭りに作品を展示する予定でいる。高等部では、今年も、しずてつストアと連携しSDGsの学習を進め、7月に店舗で販売会を実施した。また、作業学習の栃山川整備班が、川沿いの花壇を整備し、地域の方に見ていただき、地域の方から感謝の言葉をいただいている。中学部では、2年生の焼津市校外学習の一環で地域の民間企業に出前授業をお願いし、焼津市について理解を深めた。また、学区に居住されている書道の先生に今年も書初め指導をしてもらう予定でいる。小学部では図作品を、大洲地区交流センター、しずてつストア藤枝駅南店、藤枝順心高等学校に展示するように計画している。これらの活動は、今後も続けていきたい。 |

【焼津分校】

| 年度 | 取組概要 | 成果及び課題 |
|-----|---------------|---|
| 4年度 | 進路目標達成 100% | <ul style="list-style-type: none"> ・卒業学年 18 人の進路希望の変容や学習の積み上げ状況を進路指導課と学年部で共有し、個々に最適な学習となるよう計画を見直しながら指導を行った。企業就労は 10 人だったが、他の生徒たちも希望や体調を確認しながら、その時のより良い選択を考え進路を決定していった。 |
| | 焼津水産高校との共生・共育 | <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策をとりながら、「鯖の燻製づくり」「エンジンの分解・組立体験」「実習船への乗船体験」「金魚の飼育」「作業学習(分校)」体験など、双方の学校の特色ある学習や体験を重ねる中で、生徒同士の理解を深めることができた。 |
| | 地域活性化への協力参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度も焼津駅前通り商店街で行われるイベント「焼津カツオSHOWてん」で使用する「かつおプレート」120枚の切り出しを担った。このプレートを招待作家や一般市民が作品に仕上げ、ストリート美術館として焼津駅前通り商店街に展示された。 ・外部講師(書家)を招き美術部で制作した作品を焼津市文化センターで行われた焼津水産高校創立100周年記念式典で展示した。 |

| | | |
|-----|---|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・焼津市では生ごみ処理容器キエーロの無償配布を行っている。分校では容器の製作依頼を受け、地域住民の講師と協働して容器を作成している。令和4年度も55基の容器を作成した。地域の環境保全に貢献しているということで、静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団による「第12回ふるさと貢献賞」を受賞した。 |
| | <p>危機管理 ＜緊急時対応＞</p> <p>＜自然災害への備え＞</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・体調の急変に備え、AEDを用いた救命救急の実習を重ねた。1回目は5月に実施。消防署員からの実技講習を受けた後、生徒が倒れた場面を想定しシミュレーション訓練を実施した。2回目は10月。マラソン大会での事故を想定し、自校で作成した役割分担カードを用いて訓練を実施した。記録者の増員や、記録用紙の事前確認等の課題があがり、対応を検討・改善して緊急時に備えることができた。 ・自然災害の激甚化に備えて、緊張を強いられる緊急時でも保護者が迷うことなく学校の対応を把握できるよう「台風・大雨等への対応」に関する通知の内容や表記を見直し、配布した。 ・9月の地域防災訓練に合わせて、生徒、保護者、教職員を対象に、「災害伝言ダイヤル171」の体験利用を実施した。10月には生徒が所有するスマートフォンやタブレットを活用して、ハザードマップと登下校の経路を重ね合わせながら予測される危険などを確認し、自分の命を守るための行動を考えた。 |
| 5年度 | 人権と多様性をへの理解を深めるための取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員の人権意識の向上を図り、生徒の人権を大切にしたい指導ができるよう、次のような研修を行った。 職員への人権研修2回（4・7月） 職員に対し「人権チェックシート」を行い、自身の言動の振り返り2回（6・9月） 「いじめ防止基本方針」の内容確認1回（6月） ・静岡大学教職センターの准教授を招き、「性の多様性をふまえた生徒対応について」研修を行った。LGBTQへの理解が深まり、学校での適切な支援や対応を考えることができた。 |
| | 働きやすい環境づくりに向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ハッピーな分校を作ろう」を合言葉に業務改善に取り組んでいる。6月に、4・5月の職員全体の勤務実態を確認した上で、改善策をアンケートで募集した。7月にプロジェクト会でその改善策を検討し、整えたものを2学期から取り組んでいる。 |
| | 焼津水産高校との共生・共育への取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・「応援練習」「体育大会」「実習船壮行式」「授業交流(鯉の一本釣り、鯖の燻製作り、作業学習)」「実習船乗船体験」等、コロナ禍前に戻り交流を行っている。体験や知識が広がり、双方にとって学びが深まる機会になっている。 |
| | 地域活性化への取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎週火・木曜日に、生徒が地域の13事業所へ出向き、作業を行っている。生徒も地域の方に働く力を認められ自信が付き、事業所の方も「活気づく」と言い、良い関係で取組が継続している。 ・焼津市の生ごみ処理容器キエーロの制作、浜当目海岸や学校周辺の美化活動、マリンスイーパーが海から回収してきたルアー等の分別を行い、街や海の環境保全に貢献している。 ・焼津駅前通り商店街で行われる「焼津カツオSHOWてん」で使用する「かつおプレート」の切り出しを行ったり、焼津浜通りの「夏のあかり展」に行燈の絵を出品したりしている。他にも、県武道館サクスデーへの参加、地域の菓子店に分校生徒の美術作品を展示するなど、地域の活性化につながる活動を積極的に行っている。 |

5 教職員について

(1) 令和4年度異動状況

| 区分 | 本務職員 | | | | | | 任期付・臨時的任用職員、会計年度任用職員 | | | | | | | | | 合計 | | |
|------|------|-----|----|----|----|----|----------------------|----------------|--------------|-------|--------|---------|---------|------------|----|----|----|---|
| | 校長 | 副校長 | 教諭 | 主査 | 主任 | 小計 | (任期付・臨時的) 教諭 | (任期付・臨時的) 養護教諭 | (任期付・臨時的) 主事 | 非常勤講師 | 非常勤嘱託員 | 非常勤労務職員 | 就労促進専門員 | スクールカウンセラー | 小計 | | | |
| 本校 | 転出 | | | 23 | 1 | | 24 | 5 | | | | | | | 5 | 29 | | |
| | 退職 | 1 | 1 | 4 | | | 6 | 5 | 1 | | 7 | 5 | 5 | 1 | 1 | 25 | 31 | |
| | 転入 | 1 | 1 | 29 | | 1 | 32 | 1 | | | | | | | | 1 | 33 | |
| | 新任 | | | 8 | | | 8 | 12 | 2 | 1 | 6 | 6 | 7 | 1 | 1 | 36 | 44 | |
| | 再任用 | 退職 | | | 5 | | | 5 | | | | | | | | | 0 | 5 |
| | | 任用 | | | 5 | | | 5 | | | | | | | | | 0 | 5 |
| | 差引増減 | 0 | 0 | 10 | -1 | 1 | 10 | 3 | 1 | 1 | -1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 7 | 17 | |
| 焼津分校 | 転出 | | | 3 | | | 3 | | | | | | | | 0 | 3 | | |
| | 退職 | | | 1 | | | 1 | | | | | | | | 0 | 1 | | |
| | 転入 | | 1 | 3 | | | 4 | | | | | | | | 0 | 4 | | |
| | 新任 | | | | | | 0 | | | | | | | | 0 | 0 | | |
| | 再任用 | 退職 | | 1 | | | | 1 | | | | | | | | 0 | 1 | |
| | | 任用 | | | | | | 0 | | | | | | | | 0 | 0 | |
| | 差引増減 | 0 | 0 | -1 | 0 | 0 | -1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | -1 | |
| 増減合計 | 0 | 0 | 9 | -1 | 1 | 9 | 3 | 1 | 1 | -1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 7 | 16 | | |

(2) 現員数

| 区分 | 本務職員 | | | | | | | | | | 任期付・臨時的任用職員、会計年度任用職員 | | | | | | | | | 合計 | | |
|------|------|-----|----|-----|-----|------|------|----|----|----|----------------------|--------------|----------------|--------------|-------|--------|---------|---------|------------|----|----|-----|
| | 校長 | 副校長 | 教頭 | 事務長 | 教諭 | 養護教諭 | 栄養教諭 | 主査 | 主任 | 主事 | 小計 | (任期付・臨時的) 教諭 | (任期付・臨時的) 養護教諭 | (任期付・臨時的) 主事 | 非常勤講師 | 非常勤嘱託員 | 非常勤労務職員 | 就労促進専門員 | スクールカウンセラー | | 小計 | |
| 本校 | 男 | 0 | 0 | 1 | 1 | 59 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 14 | 75 | |
| | 女 | 1 | 1 | 0 | 0 | 97 | 2 | 1 | 1 | 1 | 105 | 16 | 1 | 1 | 6 | 1 | 2 | 13 | 0 | 1 | 41 | 146 |
| | 計 | 1 | 1 | 1 | 1 | 156 | 2 | 1 | 1 | 1 | 166 | 25 | 1 | 1 | 6 | 1 | 2 | 17 | 1 | 1 | 55 | 221 |
| 焼津分校 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 |
| | 女 | 0 | 1 | 0 | 0 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 13 |
| | 計 | 0 | 1 | 0 | 0 | 16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 19 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 21 |
| 合計 | 1 | 2 | 1 | 1 | 172 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | 185 | 26 | 1 | 1 | 6 | 1 | 2 | 18 | 1 | 1 | 57 | 242 |

(3) 健康管理について

- ア 健康診断（結核検診、生活習慣病検診等）の全員受診を推進し、要再検査者の受診を徹底して、疾病の早期発見・早期対応に努めている。
- イ 精密検査や治療等の受診を勧奨し、積極的な把握に努め、必要に応じて管理職や衛生管理者が個別面談を行い、事後措置の徹底に努めている。
- ウ 学校職員衛生委員会を毎月開催し、適宜、健康管理医の指導・助言を仰ぎ、心身の健康問題の検討やその改善に努めている。

(4) 教職員の研修について

【本校】

| 研修名 | 研修内容 | 成果及び課題 |
|------------------|---|---|
| 授業研究 | 令和4年度の研究主題「ともに学び、力強く活動する人を育てる」 前年度の課題を受け、「学習評価を大切にしたい授業づくり」を副題とし、学習評価の仕組みや学習内容についての研修に取り組んだ。 | 研究を進めるにあたって、学習指導要領の目標・内容の一覧を参考に実践した。また、静岡県総合教育センターが示す「特別支援学校授業づくりリーフレット」を活用し、目標設定から学習評価までの理解を促進した。実態に応じた学習内容の理解のために、学習指導要領を基に年間指導計画（図工・美術）の見直しを行い、どんな指導内容があるのか全教員で確認した。 |
| | 令和5年度は、研究主題「ともに学び、力強く活動する人を育てる」、副題「学習評価を大切にしたい授業づくり」とし、各教科等を合わせた指導で学習評価する内容についての研究に取り組んでいる。 | 前期は、学習指導要領を基に、各教科の目標・内容の理解と評価規準設定をした。また、研究紀要学部経営書等から、各教科等を合わせた指導で育てたい力の理解や学習評価する方法についての理解を進めた。後期は、単元や題材に即して評価規準を設定して授業実践に取り組む。 |
| 基本研修 個別の各計画研修 | 個別の教育支援計画 個別の指導計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に職員向け基本研修を実施し、作成の根拠や作成目的、作成日程等を確認した。 ・目標設定においては、学習指導要領の各段階に応じて記入することについて、学部ごとに確認した。 ・担当分掌課員より作成時期、表記等の連絡を定期的に行い、各学部の職員への周知も図れている。 ・目標設定や評価については、校内研修を通してより個々の実態に迫ったものへとつなげられるよう努めていきたい。 |
| 学校安全研修 | <p>【研修目的】 教師間で危機管理に関する意識を高め、危機を予測し、未然に対応するための情報を共通理解する。</p> <p>【研修内容】 年度当初に危機管理研修を実施し、学校事故防止及び事故や災害の発生時における教員の対応、情報機器の扱いについて確認した。</p> | <p>【生徒指導課】 年度初めの危機管理研修において、不審者対応、行方不明捜索、登下校の安全把握についてのポイントを説明し、緊急時の放送の内容や初動について確認することができた。</p> <p>【情報教育課】 年度初めの危機管理研修において、「個人情報の保護について」「情報機器の取り扱い」などについて確認した。</p> |

| | | | |
|---------|------------|--|---|
| | | <p>また、心肺蘇生等救急法研修、夏季防災研修も実施した。</p> | <p>「生成AI」等の新たなツールや取組については、県の方針に基づき、適宜職員等へ周知している。</p> <p>【保健給食課】 年度始めに職員研修として、「事故発生時の救急体制」「感染症予防」「児童生徒の健康管理」といった保健に係る研修と、「食物アレルギー対応」等の給食に係る研修を行い、全職員で確認できた。</p> <p>【防災課】 夏季防災研修では、中部地域局の職員を講師に招き、発災後の様々な時間軸を想定し、その時々での対応について検討する「I-DEA」を実施した。</p> |
| 専門性向上研修 | 意識啓発研修 | <p>【研修目的】 人権感覚やハラスメントに関する正しい知識や理解を深めたり、自身の自身の日常の指導を振り返り、良いところや改善すべきところを確認したりする。</p> <p>【研修内容】 人権を意識した指導(ハラスメント、体罰、不適切な言動のない指導)についての講話を聞いたり、グループ内での意見交換を行ったりした。</p> | <p>人権に関する基本的な知識について学んだり、具体的事例からハラスメントや体罰、不適切な指導について考えたりすることができた。研修後のアンケートでは、多数の教員がこれから見直したい言動について具体的に挙げる事ができた。</p> |
| | 各分野についての研修 | <p>【研修目的】 特別支援学校教員に必要な専門性に関する知識技能を学び、授業などに生かす。</p> <p>【研修内容】 担当の分掌課が企画をし、校外の各分野専門家を講師として招き開催をした。また、内容によっては校内職員が講師となり研修を実施した。講座内容は、授業づくり、人権教育、福祉制度について。</p> | <p>【自立活動課】 自立活動の観点から見た児童生徒の実態把握の仕方や目標・内容の選定、評価について、外部講師から学び、指導に役立てた。(5月)</p> <p>【夏季研修】 悉皆研修7講座、希望研修5講座のほか、該当者による研修7講座の計15講座を実施した。また、夏季休業中には職員向けに「教材・教具・教科書の紹介コーナー」を設置した。</p> <p>【年間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当分掌課から随時教材教具や教育書籍、研修会などの案内を行っている。 ・年間を通して「一人一授業公開」を全教員が行う。 <p>今後も特別支援学校教員の専門性を高めるため、職員集団の実態やニーズに応じた研修を行いたい。</p> |

【焼津分校】

| 研修名 | 研修内容 | 成果及び課題 |
|---------|--|---|
| 基本研修 | <p>授業研究</p> <p>< 4年度 > テーマを「適切な自己判断を行い、主体的に働く姿を目指して」として、仮説「自己判断の適切な評価(教師と生徒)をすることで、主体性を高めることができる」を検証する。</p> | <p>3年度に引き続き、自主生産作業を研修の窓口とした。作業学習の「場面表」に記されている内容を、根拠のある判断の視点で検証するために「手順表」や「話し合いで合意した内容」を活用した。加えて、評価の視点として「主体性(セルフマネジメント)」を取り入れたアプローチを行うことで、授業改善へとつなげた。</p> |
| | <p>< 5年度 > テーマ「主体者として行動できる力を高めるための授業づくり」 生徒の主体者としての姿をどう捉えるか職員で共通理解し、その姿に迫るための指導・支援に焦点を当てて授業づくりを行う。</p> | <p>自主生産作業を窓口とする。 生徒が「やることが分かってできる」「目的が分かって活動できる」「自分たちで計画を考え、相談して行動する」を主体者としての姿と捉え、PDCAサイクルのそれぞれの場面で確認することを共通理解し、指導・支援に焦点を当てた授業づくりを行っている。 また、単元・授業カードを「状況づくり(支援)」に着目した様式に変え、作業日誌も生徒自身が成長を感じられる様式を検討し、改善している。</p> |
| 専門性向上研修 | <p>< 4年度 > 発達障害、軽度知的障害の心理特性の理解</p> <p>具体的な指導方法・支援内容に関する検討</p> <p>LGBTQ研修</p> | <p>「軽度知的障害児の心理～生徒の心身の不調や行動上の問題～」について、静岡大学教授から講義を受け生徒指導へとつなげた。 各学年から1人ずつ事例生徒を出し、インシデントプロセス法を用いて今後の指導につながる方策を立てた。 LGBTQの基本的な知識や性的マイノリティー生徒への学校での支援・対応等について学び、組織としての対応力を高めた。</p> |
| | <p>< 5年度 > 【研修目的】 特別支援学校教員に必要な専門性に関する知識技能を学び、授業などに生かす。 【研修内容】 担当の分掌課が企画をし、校外の専門家を講師として招き、開催をした。また、内容によっては校内職員が講師となり研修を実施した。講座内容は、人権教育、危機管理(不審者対応・防災)、緊急時対応訓練、学習評価、保護者支援、性の多様性、進路などである。</p> | <p>各分掌とも、今必要な情報が得られる研修を企画し、行っている。 専門家から今まで知らない知識を得たり、外部の講師からの助言で気づくことがあったり、長期研修で学んできたことを教えてもらったりするなど、とても充実した研修が行われている。 今後も特別支援学校教員の専門性を高めるため、今、必要な学びができる研修を企画していきたい。</p> |

6 防災対策について

【本校】

防災対策委員会を組織し、防災課を核に学校経営の重点課題の一つとして取り組んでいる。

目標具現化の柱として掲げている安全・安心で命を守るため、学校での避難訓練、自宅での災害時の過ごし方、地域防災訓練への参加等の理解を促すため、防災課を中心に理解啓発及び支援

を進めている。また、下校時を想定したスクールバス避難訓練や児童生徒の学校留め置き時を想定し、各学部で寝袋体験や非常食体験を実施している。

- (1) 教具・棚等の固定、非常用食料の用意、常備薬の保管、防災備品の整備を行う。
- (2) 防災用品の紹介について掲示板等を用いて職員に発信する。
- (3) 藤枝市との連携で、藤枝市から福祉避難所の指定を受けている。
- (4) P T A 組織の中に、地区単位の防災対策部を設置し防災についての意識の高揚を図る。
- (5) 様々な想定の日災学習会、避難訓練を通して、児童生徒及び教員の危機対応力を高める。
- (6) 地域の防災訓練への児童生徒、教職員の参加を促す。

<地震・防災訓練実施状況>

| 年度 | 月 日 | 内 容 | 備 考 |
|-------------------|----------------------------|-------------------------------|--------------|
| 4 年度 | 4 . 4 . 5 | 危機管理研修 | 教職員対象 |
| | 4 . 4 . 21 | 避難訓練（地震）避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 |
| | 4 . 6 . 10 | 非常食体験（肢体教育小学部～高等部） | 児童生徒・教職員 |
| | 4 . 7 . 21 | ” （高等部） | |
| | 4 . 8 . 29 | ” （中学部） | |
| | 4 . 9 . 9 | ” （小学部） | |
| | 4 . 7 . 29 | 防災研修 | 教職員対象 |
| | 4 . 8 . 26 | 引渡し訓練（小1、2、4、5、中1、2、高1、2、転入生） | 児童生徒・保護者・教職員 |
| | 4 . 9 . 1 | 避難訓練（火災）避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 |
| | 4 . 12 . 6 ～ 9 | 予告なし避難訓練（地震・火災） 避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 |
| | 5 . 1 . 24 | スクールバス運行中の避難訓練 （全路線） | 児童生徒・保護者・教職員 |
| 4月、8月 12月、3月 | 地域防災訓練 | 居住地域の訓練に参加 3月は焼津市のみ | |
| 5 年度 | 5 . 4 . 5 | 危機管理研修 | 教職員対象 |
| | 5 . 4 . 20 | 避難訓練（地震）避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 |
| | 5 . 5 . 12 | 引渡し訓練（小1、4、中1、高1、転入生） | 児童生徒・保護者・教職員 |
| | 5 . 6 . 16 | 非常食体験（小学部） | 児童生徒・教職員 |
| | 5 . 7 . 21 | ” （高等部） | |
| | 5 . 7 . 28 | 防災研修 | 教職員対象 |
| | 5 . 8 . 28 | 非常食体験（中学部） | 児童生徒・保護者・教職員 |
| | 5 . 9 . 1 | ” （肢体教育小学部～高等部） | |
| | 5 . 7 . 28 | 防災研修 | 教職員対象 |
| | 5 . 9 . 1 | 避難訓練（火災）避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 |
| 5 . 12 . 5 ～ 8 | 予告なし避難訓練（地震・火災） 避難経路の確認 | 児童生徒・教職員 | |

| | | |
|-----------------|-------------------------|------------------------|
| 6 . 1 . 24 | スクールバス運行中の避難訓練 (全路線) | 児童生徒・保護者・教職員 |
| 4月、8月 12月、3月 | 地域防災訓練 | 居住地域の訓練に参加 3月は焼津市のみ |

【焼津分校】

生徒の生命を守ることを第一とし、人的・物的被害を最小限に止めるため、焼津水産高等学校との連携を考えた防災マニュアルを作成する。また、生徒自身が自分の身を守ることができるように防災教育に取り組む。

<地震・防災訓練実施状況> 焼津水産高等学校と連携して実施

| 年度 | 月 日 | 内 容 | 備 考 |
|-----|--------------|----------------|------------------------|
| 4年度 | 4 . 4 . 11 | 防災訓練 | 避難方法確認(地震・津波) |
| | 4 . 5 . 23 | 防災訓練 | 避難誘導訓練(火災) |
| | 4 . 7 . 19 | 防災訓練 | 避難訓練(津波) 水産高校と合同 |
| | 4 . 7 . 26 | 防災講話 | 東日本大震災の体験から(語り部) |
| | 4 . 9 . 2 | 防災訓練 | 情報伝達訓練(災害伝言ダイヤル) |
| | 4 . 10 . 24 | 防災訓練・居住地域別防災学習 | 避難訓練(地震・津波) |
| | 4 . 12 . 22 | 防災訓練 | 避難訓練(津波) 水産高校と合同 |
| | 5 . 2 . 15 | 防災訓練 | 避難訓練(地震・津波) 予告なし |
| | 8月、12月 3月 | 地域防災訓練 | 居住地域の訓練に参加 3月は焼津市のみ |
| 5年度 | 5 . 4 . 12 | 防災訓練 | 避難方法確認(地震・津波) |
| | 5 . 5 . 29 | 防災訓練 | 避難誘導訓練(火災) |
| | 5 . 7 . 18 | 防災訓練 | 避難訓練(地震・津波)水産高校と合同 |
| | 5 . 8 . 7 | 防災講話 | 東日本大震災の体験から(語り部) |
| | 5 . 9 . 1 | 防災訓練 | 情報伝達訓練(災害伝言ダイヤル) |
| | 5 . 10 . 23 | 防災訓練・居住地域別防災学習 | 避難訓練(地震・津波) |
| | 5 . 12 . 21 | 防災訓練 | 避難訓練(地震・火災)水産高校と合同 |
| | 6 . 2 | 防災訓練 | 避難訓練(地震・火災) 予告なし |
| | 9月、12月 3月 | 地域防災訓練 | 居住地域の訓練に参加 3月は焼津市のみ |

7 学校開放について

地域に開かれた学校を目指し学校施設開放委員会を設置し、スポーツ活動、文化活動をはじめとする生涯学習活動振興のため施設等を開放している。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、令和2年4月から屋内施設を開放していない。

【本校】

<令和4年度>

| 施設名 | 利用日数 | 利用人数 | 利用目的 | 利用者負担金 |
|-----|------|--------|-------|--------|
| 運動場 | 67日 | 1,532人 | サッカー等 | 0円 |
| 体育館 | 0日 | 0人 | | 0円 |
| その他 | 0日 | 0人 | | 0円 |

<令和5年度>

(令和5年7月31日現在)

| 施設名 | 利用日数 | 利用人数 | 利用目的 | 利用者負担金 |
|-----|------|------|-------|--------|
| 運動場 | 14日 | 317人 | サッカー等 | 0円 |
| 体育館 | 0日 | 0人 | | 0円 |
| その他 | 0日 | 0人 | | 0円 |

【焼津分校】 なし

事務執行の根拠法令調

| 項 目 | 根 拠 法 令 |
|---------------------------|--|
| 1 学校教育に関する こと | <p>教育基本法（第1条、第2条）</p> <p>学校教育法（第1条、第2条、第3条、第72条、第74条、第76条、第77条、第82条）</p> <p>学校教育法施行規則</p> <p>学校保健安全法（第5条）</p> <p>学校給食法（第4条）</p> <p>特別支援学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律（第3条）</p> <p>静岡県立学校設置条例</p> <p>静岡県立特別支援学校学則</p> <p>静岡県就学指導委員会規則</p> <p>特別支援学校小学部・中学部学習指導要領</p> <p>特別支援学校高等部学習指導要領</p> |
| 2 学校の管理・運 営 に関する こと | <p>学校教育法（第137条）</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条）</p> <p>静岡県立学校管理規則</p> <p>教育公務員特例法（第21条、第22条）</p> <p>学校保健安全法（第15条、第27条）</p> <p>静岡県立学校職員安全衛生管理規程</p> <p>静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱</p> <p>学校図書館法（第3条、第4条）</p> <p>静岡県教育委員会処務規程</p> <p>特別支援学校への就学奨励に関する法律（第2条、第3条）</p> <p>特別支援学校への就学奨励に関する法律施行令</p> <p>特別支援学校への就学奨励に関する法律施行規則</p> <p>特別支援教育就学奨励費負担金等及び要保護児童生徒援助費補助金交付要綱</p> <p>要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱</p> |

学 校 施 設 の 概 要

1 面積及び所有区分

(1)本校

(令和5年7月31日現在)

| 区 分 | 面 積 m ² | 所 有 内 訳 | | | | | 摘 要 |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|
| | | 県 有 m ² | 国 有 m ² | 市町村有 m ² | 後援会有 m ² | 民 有 m ² | |
| 学 校 敷 地 | 20,629.66 | 19,781.66 | 89.00 | | | 759.00 | |
| 内 訳 | 校 舎 敷 地 | 13,749.64 | 13,749.64 | | | | |
| | 運 動 場 敷 地 | 5,653.05 | 5,653.05 | | | | |
| | その他の敷地 | 1,226.97 | 378.97 | 89.00 | | 759.00 | 個人 |
| 校 舎 | 建 4,174.78 | 4,174.78 | | | | | |
| | 延 9,414.21 | | | | | | |
| 体 育 館 | 建 735.14 | 735.14 | | | | | |
| | 延 550.00 | | | | | | |
| その他の建物 | 建 173.85 | 173.85 | | | | | |
| | 延 163.48 | | | | | | |
| プ ー ル | 1 個 | 1 個 | | | | | 大 20m × 8m 小 8m × 4m |

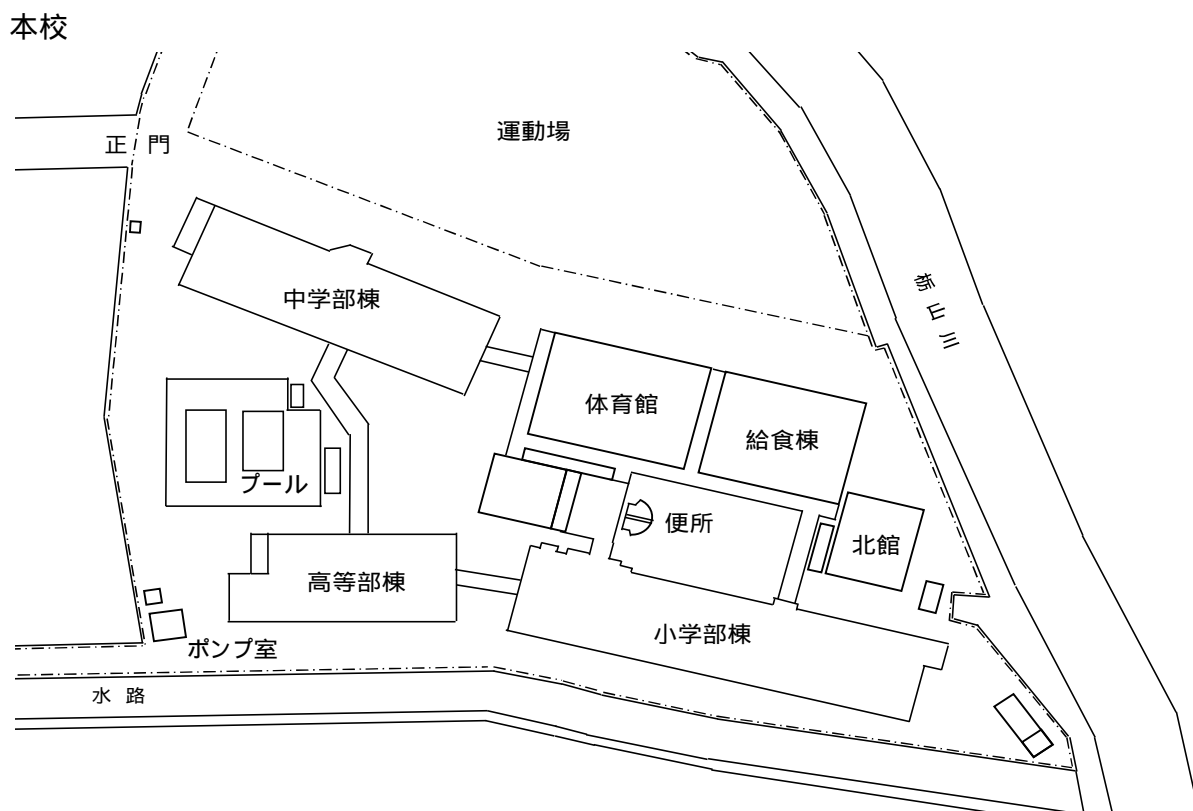
(2)焼津分校

(令和5年7月31日現在)

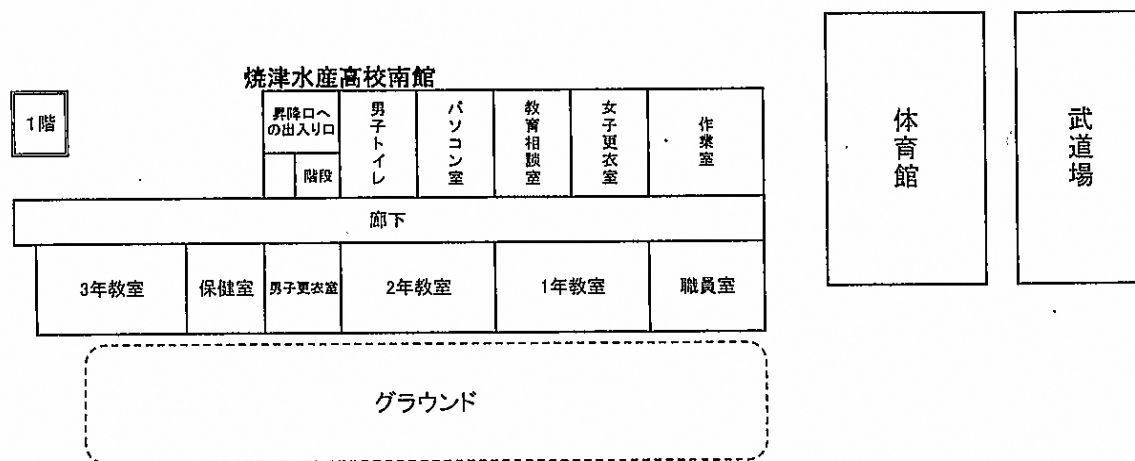
| 区 分 | 面 積 m ² | 所 有 内 訳 | | | | | 摘 要 |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|
| | | 県 有 m ² | 国 有 m ² | 市町村有 m ² | 後援会有 m ² | 民 有 m ² | |
| 学 校 敷 地 | 910.00 | | | 518.00 | | 392.00 | |
| 内 訳 | その他の敷地 | 910.00 | | 518.00 | | 392.00 | 焼津市長 個人 |
| 校 舎 | 建 582.75 | 582.75 | | | | | 焼津水産高校 使用承認 |
| | 延 3,655.49 | | | | | | |
| その他の建物 | 建 23.56 | 23.56 | | | | | 焼津水産高校 使用承認 |
| | 延 23.56 | | | | | | |

2 配置・規模等

(1) 校舎の配置図



焼津分校



(2) 学校施設の規模等 (法面・演習林等を除く)

| 区分 | | 学校敷地面積 | 校舎延面積 | 運動場面積 |
|-----|------|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 当校 | 本校 | 20,629.66 m ² | 9,414.21 m ² | 5,653.05 m ² |
| | 焼津分校 | (910.00) m ² | (3,655.49) m ² | m ² |
| 県平均 | | 18,814.78 m ² | 6,914.52 m ² | 5,244.39 m ² |

在 籍 生 徒 調

(令和5年7月31日現在)

| 学年 | 学部 区分 | 小学部 | | | | | | 中学部 | | | | | |
|-------|----------|-----|----|-----|-------|----|----|-----|----|----|-------|----|---|
| | | 本校 | | | 校訪問教育 | | | 本校 | | | 校訪問教育 | | |
| | | 男子 | 女子 | 計 | 男子 | 女子 | 計 | 男子 | 女子 | 計 | 男子 | 女子 | 計 |
| 1年 | 入学者 | 20 | 10 | 30 | 0 | 0 | 0 | 20 | 6 | 26 | 1 | | 1 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 現在 | 20 | 10 | 30 | 0 | 0 | 0 | 20 | 6 | 26 | 1 | 0 | 1 |
| 2年 | 入学者 | 17 | 8 | 25 | 0 | 0 | 0 | 18 | 8 | 26 | 1 | 1 | 2 |
| | 増加 | 2 | 2 | 4 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 減少 | 2 | 1 | 3 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 2年時当初 | 17 | 9 | 26 | 0 | 0 | 0 | 18 | 8 | 26 | 1 | 1 | 2 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 現在 | 17 | 9 | 26 | 0 | 0 | 0 | 18 | 8 | 26 | 1 | 1 | 2 | |
| 3年 | 入学者 | 14 | 7 | 21 | 0 | 0 | 0 | 10 | 13 | 23 | 0 | 0 | 0 |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | | 1 | 1 | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | 1 | 2 | 3 | | | 0 |
| | 2年時当初 | 15 | 7 | 22 | 0 | 0 | 0 | 9 | 12 | 21 | 0 | 0 | 0 |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | 1 | 1 | 2 | | | 0 |
| | 減少 | 3 | | 3 | | | 0 | | | 0 | | | 0 |
| | 3年時当初 | 13 | 7 | 20 | 0 | 0 | 0 | 10 | 13 | 23 | 0 | 0 | 0 |
| 増加 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 現在 | 13 | 7 | 20 | 0 | 0 | 0 | 10 | 13 | 23 | 0 | 0 | 0 | |
| 4年 | 入学者 | 11 | 7 | 18 | 0 | 0 | 0 | / | | | | | |
| | 増加 | 1 | 1 | 2 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 2年時当初 | 11 | 8 | 19 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 3年時当初 | 10 | 8 | 18 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| 4年時当初 | 11 | 8 | 19 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 現在 | 11 | 8 | 19 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| 5年 | 入学者 | 17 | 6 | 23 | 0 | 0 | 0 | / | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 2年時当初 | 16 | 6 | 22 | 1 | 0 | 1 | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 3年時当初 | 17 | 6 | 23 | 1 | 0 | 1 | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 4年時当初 | 16 | 6 | 22 | 1 | 0 | 1 | | | | | | |
| 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | | |
| 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | | |
| 5年時当初 | 16 | 6 | 22 | 1 | 0 | 1 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 現在 | 16 | 6 | 22 | 1 | 0 | 1 | | | | | | | |
| 6年 | 入学者 | 15 | 8 | 23 | 0 | 1 | 1 | / | | | | | |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 2年時当初 | 16 | 8 | 24 | 0 | 1 | 1 | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 3年時当初 | 15 | 8 | 23 | 0 | 1 | 1 | | | | | | |
| | 増加 | | 1 | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 減少 | | 1 | 1 | | | 0 | | | | | | |
| | 4年時当初 | 15 | 8 | 23 | 0 | 1 | 1 | | | | | | |
| | 増加 | 2 | | 2 | | | 0 | | | | | | |
| 減少 | | 2 | 2 | | | 0 | | | | | | | |
| 5年時当初 | 17 | 6 | 23 | 0 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 6年時当初 | 17 | 6 | 23 | 0 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | | | | |
| 現在 | 17 | 6 | 23 | 0 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 合計 | | 94 | 46 | 140 | 1 | 1 | 2 | 48 | 27 | 75 | 2 | 1 | 3 |

在 籍 生 徒 調

(令和5年7月31日現在)

| 学年 区分 | 学部 | 高 等 部 | | | | | | | | | | | | 合 計 | | |
|----------|----------|-------|----|----|-----|---------|----|----|---|-----|----|----|----|-----|-----|-----|
| | | 本 校 | | | | 訪 問 教 育 | | | | 分 校 | | | | | | |
| | | 定員 | 男子 | 女子 | 計 | 定員 | 男子 | 女子 | 計 | 定員 | 男子 | 女子 | 計 | 男子 | 女子 | 計 |
| 1年 | 入学者 | 51 | 25 | 18 | 43 | | 1 | 0 | 1 | 18 | 12 | 6 | 18 | 79 | 40 | 119 |
| | 増加 減少 | | | | 0 | | | | 0 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 現在 | | 25 | 18 | 43 | | 1 | 0 | 1 | | 12 | 6 | 18 | 79 | 40 | 119 |
| 2年 | 入学者 | 51 | 31 | 13 | 44 | | 0 | 0 | 0 | 18 | 9 | 9 | 18 | 76 | 39 | 115 |
| | 増加 減少 | | 1 | | 1 | | | | 0 | | | | 0 | 3 | 2 | 5 |
| | 2年時当初 | | 32 | 12 | 44 | | 0 | 0 | 0 | | 9 | 9 | 18 | 77 | 39 | 116 |
| 3年 | 入学者 | 57 | 36 | 15 | 51 | | | 0 | 0 | 18 | 10 | 8 | 18 | 70 | 43 | 113 |
| | 増加 減少 | | 1 | 1 | 2 | | | | 0 | | | | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | 2年時当初 | | 35 | 14 | 49 | | 0 | 0 | 0 | | 10 | 8 | 18 | 69 | 41 | 110 |
| 4年 | 入学者 | | | | | | | | | | | | | 11 | 7 | 18 |
| | 増加 減少 | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 |
| | 2年時当初 | | | | | | | | | | | | | 11 | 8 | 19 |
| 5年 | 入学者 | | | | | | | | | | | | | 17 | 6 | 23 |
| | 増加 減少 | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 |
| | 2年時当初 | | | | | | | | | | | | | 17 | 6 | 23 |
| 6年 | 入学者 | | | | | | | | | | | | | 15 | 9 | 24 |
| | 増加 減少 | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| | 2年時当初 | | | | | | | | | | | | | 16 | 9 | 25 |
| 合計 | 入学者 | 159 | 90 | 44 | 134 | 0 | 1 | 0 | 1 | 54 | 29 | 22 | 51 | 265 | 141 | 406 |

□□□□□□

入学志願者及び入学者数調

| 区分 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | |
|----------------|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 部別 | | 高等部 (本校) | 高等部 (分校) | 高等部 (本校) | 高等部 (分校) | 高等部 (本校) | 高等部 (分校) | 高等部 (本校) | 高等部 (分校) | 高等部 (本校) | 高等部 (分校) |
| 生徒定員 (A) | | 51 | 18 | 51 | 18 | 57 | 18 | 51 | 18 | 51 | 18 |
| 募集者数 (B) | | 51 | 18 | 51 | 18 | 57 | 18 | 51 | 18 | 51 | 18 |
| 志願者数 | 男 | 30 | 17 | 25 | 12 | 36 | 17 | 31 | 17 | 26 | 17 |
| | 女 | 9 | 11 | 17 | 6 | 15 | 11 | 13 | 13 | 18 | 8 |
| | 計 (C) | 39 | 28 | 42 | 18 | 51 | 28 | 44 | 30 | 44 | 25 |
| 受検者数 | 男 | 30 | 17 | 25 | 12 | 36 | 17 | 31 | 17 | 26 | 16 |
| | 女 | 9 | 11 | 17 | 6 | 15 | 11 | 13 | 13 | 18 | 8 |
| | 計 (D) | 39 | 28 | 42 | 18 | 51 | 28 | 44 | 30 | 44 | 24 |
| 合格者数 | 男 | 30 | 11 | 25 | 12 | 36 | 10 | 31 | 9 | 26 | 12 |
| | 女 | 9 | 7 | 17 | 6 | 15 | 8 | 13 | 9 | 18 | 6 |
| | 計 (E) | 39 | 18 | 42 | 18 | 51 | 18 | 44 | 18 | 44 | 18 |
| 志願倍率 (C) / (B) | | 0.76 | 1.56 | 0.82 | 1.00 | 0.89 | 1.56 | 0.86 | 1.67 | 0.86 | 1.39 |
| 受検倍率 (D) / (B) | | 0.76 | 1.56 | 0.82 | 1.00 | 0.89 | 1.56 | 0.86 | 1.67 | 0.86 | 1.33 |
| 入学者数 | 男 | 30 | 11 | 25 | 12 | 36 | 10 | 31 | 9 | 26 | 12 |
| | 女 | 9 | 7 | 17 | 6 | 15 | 8 | 13 | 9 | 18 | 6 |
| | 計 (F) | 39 | 18 | 42 | 18 | 51 | 18 | 44 | 18 | 44 | 18 |
| 充足率 (F) / (A) | | 0.76 | 1.00 | 0.82 | 1.00 | 0.89 | 1.00 | 0.86 | 1.00 | 0.86 | 1.00 |

□□□□□□

卒 業 生 の 動 向 調

| 区 分 | | 中学部 | 高等部（本校） | | 高等部（分校） | | 合 計 |
|-----------------|---------------|-----|---------|-----|---------|-----|-----|
| | | | 本 科 | 専攻科 | 本 科 | 専攻科 | |
| 高等学校 （本科） | 全日制 | | | | | | 0 |
| | 定時制 | | | | | | 0 |
| | 通信制 | | | | | | 0 |
| 特別支援学校高等部 | | 24 | | | | | 24 |
| その他高等学校等 | | | | | | | 0 |
| 大学等 | 大学（学部） | | | | | | 0 |
| | 短期大学（本科） | | | | | | 0 |
| | 大学・短大の通信教育学部等 | | | | | | 0 |
| | その他大学等 | | | | | | 0 |
| 特別支援学校高等部専攻科 | | | | | | | 0 |
| 専修学校（専門課程） | | | | | 1 | | 1 |
| 専修学校（一般課程）・各種学校 | | | | | | | 0 |
| 公共職業能力開発施設等 | | | | | | | 0 |
| 就 職 | | | 8 | | 10 | | 18 |
| 上 記 以 外 | | 1 | 32 | | 7 | | 40 |
| 不詳 ・ 死亡 | | | | | | | 0 |
| 計（卒業者総数） | | 25 | 40 | 0 | 18 | 0 | 83 |

（再掲）「上記以外」のうち、社会福祉施設等入所、通所者

| 区 分 | | 中学部 | 高等部（本校） | | 高等部（分校） | | 合 計 |
|----------------|--|-----|---------|-----|---------|-----|------|
| | | | 本 科 | 専攻科 | 本 科 | 専攻科 | |
| 児童福祉施設 | | | | | | | 0 |
| 障害者支援施設 | | | 32 | | 4 | | 36 |
| （うち就労系支援事業利用者） | | （ ） | （26） | （ ） | （4） | （ ） | （30） |
| 医療機関 | | | | | | | 0 |
| 計 | | 0 | 32 | 0 | 4 | 0 | 36 |

生徒の状況

1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (訪問教育児童生徒を除く) (令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 市 町 名 | 藤枝市 | 焼津市 | 島田市 | 牧之原市 | 川根本町 | 静岡市 | 合 計 |
|---------|------|------|------|------|------|-----|------|
| 生 徒 数 | 165 | 112 | 71 | 0 | 1 | 0 | 349 |
| 分 校 | 27 | 17 | 4 | 1 | 2 | 0 | 51 |
| 合 計 | 192 | 129 | 75 | 1 | 3 | 0 | 400 |
| 構 成 比 % | 48.0 | 32.3 | 18.8 | 0.3 | 0.7 | 0.0 | 100% |

(2) 通学方法 (訪問教育児童生徒を除く) (令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 区 分 | スクールバス | 交通機関 | 父母の送迎 | 自転車・徒歩 | 合 計 |
|---------|--------|------|-------|--------|------|
| 生 徒 数 | 184 | 44 | 81 | 40 | 349 |
| 分 校 | | 13 | 0 | 38 | 51 |
| 合 計 | 184 | 57 | 81 | 78 | 400 |
| 構 成 比 % | 46.0 | 14.3 | 20.3 | 19.5 | 100% |

(3) 訪問教育の状況 (令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 訪問教員等 | | 市町 | 藤枝市 | 焼津市 | 計 | |
|-----------|----|----|-----|-----|---|---|
| 小・中 学部 | 教諭 | 2 | 小学部 | 0 | 2 | |
| | 講師 | 0 | 中学部 | 3 | 3 | |
| 高等部 | 教諭 | 1 | 高等部 | 0 | 1 | |
| | 講師 | 0 | | | | |
| 計 | | 3 | 計 | 4 | 2 | 6 |

2 部(クラブ)の加入状況

(令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 区 分 | 高等部 | | | | | | | | |
|---------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|-----|
| | 本校 | | | | 分校 | | | | |
| | 運動部 | 文化部 | 未加入者 | 計 | 運動部 | 文化部 | 未加入者 | 計 | |
| 部(クラブ)数 | 3 | 2 | | 5 | 2 | 2 | | 4 | |
| 男子 | 1年 | 7 | 3 | 16 | 26 | 6 | 6 | 0 | 12 |
| | 2年 | 10 | 4 | 17 | 31 | 6 | 3 | 0 | 9 |
| | 3年 | 13 | 2 | 18 | 33 | 6 | 2 | 0 | 8 |
| | 計(A) | 30 | 9 | 51 | 90 | 18 | 11 | 0 | 29 |
| | 構成比 | 33.3 | 10.0 | 56.7 | 100 | 62.1 | 37.9 | 0.0 | 100 |
| 女子 | 1年 | 2 | 2 | 14 | 18 | 3 | 3 | 0 | 6 |
| | 2年 | 8 | 1 | 4 | 13 | 3 | 6 | 0 | 9 |
| | 3年 | 5 | 2 | 7 | 14 | 4 | 3 | 0 | 7 |
| | 計(B) | 15 | 5 | 25 | 45 | 10 | 12 | 0 | 22 |
| | 構成比 | 33.3 | 11.1 | 55.6 | 100 | 45.5 | 54.5 | 0.0 | 100 |
| 合計 | (A+B) | 45 | 14 | 76 | 135 | 28 | 23 | 0 | 51 |
| | 構成比 | 33.3 | 10.4 | 56.3 | 100 | 54.9 | 45.1 | 0.0 | 100 |

3 障害別児童生徒数 (令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 区 | 分 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 | 学級数 | |
|-----|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|----|
| 小学部 | 単一障害 | 3 | 6 | 9 | 9 | 8 | 10 | 45 | 10 | |
| | 重複障害 | 20 | 12 | 6 | 8 | 13 | 11 | 70 | 23 | |
| | 肢体重複 | 本校 | 9 | 8 | 5 | 2 | 2 | 2 | 28 | 9 |
| | | 訪問 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 合計 | | 32 | 26 | 20 | 19 | 24 | 24 | 145 | 43 | |
| 中学部 | 単一障害 | 20 | 16 | 9 | | | | 45 | 9 | |
| | 重複障害 | 6 | 7 | 6 | | | | 19 | 7 | |
| | 肢体重複 | 本校 | 0 | 3 | 8 | | | | 11 | 4 |
| | | 訪問 | 1 | 2 | 0 | | | | 3 | 1 |
| 合計 | | 27 | 28 | 23 | | | | 78 | 21 | |
| 高等部 | 単一障害 | 本校 | 33 | 37 | 38 | | | | 108 | 14 |
| | | 分校 | 18 | 18 | 15 | | | | 51 | 6 |
| | 重複障害 | 本校 | 3 | 3 | 3 | | | | 9 | 3 |
| | 肢体重複 | 本校 | 7 | 4 | 6 | | | | 17 | 6 |
| 訪問 | | 1 | 0 | 0 | | | | 1 | 0 | |
| 合計 | | 62 | 62 | 62 | | | | 186 | 29 | |

4 起因疾患別児童生徒数 (令和5年7月31日現在) (単位:人)

| 区 | 分 | 自閉症 | ダウン症 | その他の染色体異常 | 脳マ | 性ヒ | その他の脳原性障害 | 脳後遺症 | 炎症等 | 水頭症 | 筋ジストロフィー | その他 | 計 |
|-----|----|-----|------|-----------|----|----|-----------|------|-----|-----|----------|-----|---|
| 小学部 | | 56 | 18 | 6 | 3 | 9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 47 | 140 | |
| 中学部 | | 21 | 16 | 4 | 4 | 4 | 0 | 1 | 0 | 25 | 75 | | |
| 高等部 | 本校 | 24 | 13 | 4 | 4 | 7 | 1 | 2 | 0 | 79 | 134 | | |
| | 分校 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | 51 | | |
| 訪問 | | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | | |
| 計 | | 104 | 47 | 14 | 13 | 23 | 1 | 3 | 2 | 199 | 406 | | |

その他の染色体異常には、ブラダウィリー症候群、ソトス症候群、コルネリア・デ・ランゲ症候群、アンジェルアン症候群などを含む。

てんかんは併発する症状として疾患に含めない。

難治性てんかんについては、その他に含めた。(ウエスト症候群、ミオクローヌス症候群、點頭てんかん、レノックスガスター症候群など)

その他には、診断のないもの、発達障害や代謝異常を含む。

□□□□□□

特別支援学校における生産物売払調

令和5年度

【本校】

(令和5年7月31日現在)

| 主な生産品目 | | | |
|-------------|---|----------|------------------|
| 5 年 度 | <p><手芸品・工作物> コースター、、ロングウッドケース、ペン立て、小物入れ、ティッシュボックスケース、エコボックス、カッティングボード、マスクケース、調味料ボックス、巾着袋、トートバッグ、壁飾り、ペーパーログ、メッセージカード、ペーパーバッグ、A4ボックス、アニマルペン立て、クラフトリース</p> <p><農作物・園芸品> ウコン粉末、生姜粉、いりごま、大葉、一味唐辛子、モロヘイヤ</p> <p><陶芸品> 小皿、湯のみ、カップ、器・角皿、箸置き、トーストスチーマー</p> | | |
| | 売払金額 | 98,550円 | 前年度との差額 415,290円 |
| 4 年 度 | <p><手芸品・工作物> コースター、キーホルダー、ヘアゴム、ポーチ、小銭入れ、テーブルセンター、ドリンクホルダー、マスクケース、壁掛け、敷物、使い捨てコースター、メッセージカード、ポチ袋、マウスパッド、カッティングボード、ロングウッドケース、ペン立て、小物入れ、ティッシュボックスケース、エコボックス、調味料ボックス、トートバッグ、巾着袋、だるま、フリーボックス2号、2号ふた付きボックス、マルチバンド、マグネット、ティッシュケース、お盆、ペーパーログ、ペーパーバッグ、A4ボックス、マルチパット、ロングマルチボックス、壁かけフォルダー、クラフトリース</p> <p><農作物・園芸品> 大根、さといも、こかぶ、しょうが、ウコン粉末、ショウガ粉、切干大根、いりごま、トウガラシ粉末</p> <p><陶芸品> 角小鉢、薬味入れ、うつわ、角皿、植木鉢、</p> | | |
| | 売払金額 | 513,840円 | 前年度との差額 103,340円 |

| | | | |
|-------------|--|-----------|---------|
| 3 年 度 | <p><手芸品・工作物> コースター、ロングウッドケース、小物入れ、ティッシュボックスケース、カッティングボード、マルチエコボックス、マグカップ、ペン立て、ペーパーログ、メッセージカード、ポチ袋、ペーパーバッグ、ペンケース、ポーチ、カードホルダー、アマビエだるま、巾着、トートバッグ、2号ふた付きボックス、マルチバンド、マグネット、ティッシュケース、御朱印帳、茶筒、クリップケース、ロングマルチケース、壁掛けフォルダー、マルチパット、クラフトリース、写真立て、小袋、アクリルたわし、メモ帳、コーンストラップ、コードクリップ、ヘアゴム、キーホルダー、小銭入れ、敷物</p> <p><農作物・園芸品> 大根、さといも、かぶ、しょうが、大葉粉末、切干大根、一味唐辛子、しょうが粉末、ウコン粉末、いりごま</p> <p><陶芸品> 小鉢、湯のみ、コーヒーカップ、器、角皿、植木鉢</p> | | |
| | 売払金額 | 410,500 円 | 前年度との差額 |

* 過去3年分を記載すること。

□□□□□□

特別支援学校における生産物売払調

令和5年度

【分校】

(令和5年7月31日現在)

| 主な生産品目 | | | |
|-------------|---|-----------|------------------|
| 5 年 度 | <p><手芸品・工作物> コースター、、ロングウッドケース、ペン立て、小物入れ、ティッシュボックスケース、エコボックス、カッティングボード、マスクケース、調味料ボックス、巾着袋、トートバッグ、壁飾り、ペーパーログ、メッセージカード、ペーパーバッグ、A4ボックス、アニマルペン立て、クラフトリース</p> <p><農作物・園芸品> オクラ、なす、ミニトマト、にんにく、じゃがいも、たまねぎ、大根、レタス、スナップエンドウ</p> | | |
| | 売払金額 | 39,700 円 | 前年度との差額 83,450 円 |
| 4 年 度 | <p><手芸品・工作物> まな板、ウッドクロック、鍋敷き、コースター、ウッドスピーカー、ヘアゴム、うさみみヘアゴム、きんちゃく袋、ファスナーポーチ、エコバッグ、ランチトートバッグ、ハンカチ</p> <p><農作物・園芸品> さつまいも、オクラ、大根、スナップえんどう、さといも、ラディッシュ、たまねぎ、ごま、こかぶ、しょうが、ウコン粉末、ショウガ粉、切干大根、いりごま、トウガラシ粉末</p> | | |
| | 売払金額 | 123,150 円 | 前年度との差額 7,250 円 |
| 3 年 度 | <p><手芸品・工作物> トートバッグ、ファスナーポーチ、ハンカチ、キーホルダー、マグネット、一輪挿し、まな板、ウッドクロック、鍋敷き、ウッドスピーカー</p> <p><農作物・園芸品> さつまいも、オクラ、ミニトマト、松ぼっくり飾り、玉ねぎ、なす、落花生、じゃがいも、ねぎ、ヤーコン</p> | | |
| | 売払金額 | 130,400 円 | 前年度との差額 49,450 円 |

* 過去3年分を記載すること。

預 金 調

(令和5年7月31日現在)

| 金融機関名 | 預金種類 | 口座番号 | 口座名義人 | 残高 円 | 摘要 |
|-------------------|--------------|---------|---------------------------------|------|----------------|
| 静岡銀行藤枝駅支店 | 無利息型 普通預金 | 1142426 | 静岡県立藤枝特別支援学校 資金前渡者 岩附 祥子 | 0 | 職員給与用 |
| 静岡銀行藤枝駅支店 | 無利息型 普通預金 | 0835986 | 静岡県立藤枝特別支援学校 奨励費代理受領者 岩附 祥子 | 0 | 就学奨励費用 |
| 島田掛川信用金庫 藤枝南支店 | 無利息型 普通預金 | 0104270 | 自振口 静岡県立藤枝特別支援学校 資金前渡者 岩附 祥子 | 0 | 公共料金等 口座振替用 |
| 残 高 合 計 | | | | 0 | |

□□□□□□

郵 券 等 受 払 調

(令和5年7月31日現在)

【本校】

(単位:枚、円)

| 区分 | 種 類 | 令和4年度 | | | | | | 令和5年度 | | | | | | 差引現在高 | 摘 要 | |
|----|-------|-------|-------|-----|--------|-----|--------|-------|--------|-----|-------|-----|-------|-------|--------|-----------|
| | | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | | | |
| | | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | | | |
| 郵券 | 1円券 | 7 | 7 | 20 | 20 | 4 | 4 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | 23 | 書類等 送用 |
| | 10円券 | 1 | 10 | 20 | 200 | 7 | 70 | 14 | 140 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 140 | |
| | 84円券 | 0 | 0 | 200 | 16,800 | 114 | 9,576 | 86 | 7,224 | 50 | 4,200 | 90 | 7,560 | 46 | 3,864 | |
| | 120円券 | 3 | 360 | 60 | 7,200 | 4 | 480 | 59 | 7,080 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 | 7,080 | |
| | 50円葉書 | 15 | 750 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 750 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 750 | |
| | 計 | / | 1,127 | / | 24,220 | / | 10,130 | / | 15,217 | / | 4,200 | / | 7,560 | / | 11,857 | |

【分校】

| 区分 | 種 類 | 令和4年度 | | | | | | 令和5年度 | | | | | | 差引現在高 | 摘 要 | |
|----|-------|-------|--------|-----|--------|-----|--------|-------|-------|-----|--------|-----|--------|-------|--------|-----------|
| | | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | | | |
| | | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | 枚数 | 金額 | | | |
| 郵券 | 10円券 | 206 | 2,060 | 20 | 200 | 209 | 2,090 | 17 | 170 | 200 | 2,000 | 50 | 500 | 167 | 1,670 | 書類等 送用 |
| | 63円券 | 0 | 0 | 18 | 1,134 | 14 | 882 | 4 | 252 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 252 | |
| | 84円券 | 42 | 3,528 | 420 | 35,280 | 404 | 33,936 | 58 | 4,872 | 300 | 25,200 | 134 | 11,256 | 224 | 18,816 | |
| | 120円券 | 83 | 9,960 | 25 | 3,000 | 72 | 8,640 | 36 | 4,320 | 100 | 12,000 | 14 | 1,680 | 122 | 14,640 | |
| | 計 | / | 15,548 | / | 39,614 | / | 45,548 | / | 9,614 | / | 39,200 | / | 13,436 | / | 35,378 | |

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

| 節名 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 執行済額 (円) | | |
|--------------------------------|----|-----|---------|-----------|------------|-------------|---------------------|
| | | | | | 令和3年度 | 令和4年度 | 左のうち、 3年度からの繰越額分 |
| (12) 委託料 | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費 | 133,100 | 0 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 81,644,325 | 84,644,003 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 学校教育費 | 健康体育費 | 15,916,948 | 15,935,145 | 0 |
| 計 | | | | | 97,694,373 | 100,579,148 | 0 |
| (14) 工事 請負費 | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費 | 627,000 | 6,248,000 | 0 |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | 627,000 | 6,248,000 | 0 |
| (16) 公有財産 購入費 | | | | | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 | 0 |
| (17) 備品 購入費 | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育総務費 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費 | 894,080 | 0 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 5,904,655 | 4,280,100 | 0 |
| 計 | | | | | 6,798,735 | 4,280,100 | 0 |
| (18) 負担金、 補助及び 交付金 | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費 | 97,320 | 0 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 41,100 | 55,300 | 0 |
| 計 | | | | | 138,420 | 55,300 | 0 |
| (21) 補償、 補填 及び 賠償金 | | | | | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 | 0 |

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和5年7月31日現在)

| 節名 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 執行済額 (円) | |
|-----------------------------|----|-----|---------|-----------|------------|---------------|
| | | | | | | うち、4年度からの繰越額分 |
| (12) 委託料 | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 10,012,278 | 0 |
| | 一般 | 教育費 | 学校教育費 | 健康体育費 | 3,984,352 | 0 |
| 計 | | | | | 13,996,630 | 0 |
| (14) 工事 請負費 | | | | | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |
| (16) 公有財産 購入費 | | | | | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |
| (17) 備品 購入費 | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 968,000 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 968,000 | 0 |
| (18) 負担金、 補助及び 交付金 | 一般 | 教育費 | 特別支援学校費 | 特別支援学校管理費 | 49,100 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 49,100 | 0 |
| (21) 補償、補 填及び賠 償金 | | | | | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |

委託料に関する調

(令和4年度)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 | |
|------|--------------------------------|----------------------------------|-------------|-------------|----------------|-------------|--------|--------|---------|-----------|----------------------------------|--|---------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | | |
| 1 | (事務関係) スクールバス 運行管理 業務 | 大新東(株) | 15,643,100 | 円 | 円 | 円 | 一般 | | | 円 | スクールバス の運行管理業 務 1台(毎 日) | 2長期 | |
| | | | | 14,432,000 | | 14,180,320 | | | 2.8.21 | 4.5.31 | | | 430,026 |
| | | | | 3,608,000 | | 3,608,000 | | | ゝ | 4.6.30 | | | 430,026 |
| | | | | 5,412,000 | | 5,412,000 | | | 5.3.31 | 4.7.29 | | | 430,026 |
| | | | | 5,412,000 | 251,680 | 5,160,320 | | | | 4.8.31 | | | 430,026 |
| | | | | | | | | | | 4.9.30 | | | 430,026 |
| | | | | | | | | | | 4.10.31 | | | 430,026 |
| | | | | | | | | | | 4.11.30 | | | 430,026 |
| | | | | | | | | | | 4.12.27 | | | 430,026 |
| | | | | | | | | | | 5.1.31 | | | 430,026 |
| | | | | 5.2.28 | 430,026 | | | | | | | | |
| | | | | 5.3.31 | 430,026 | | | | | | | | |
| | | | | 5.4.28 | 430,034 | | | | | | | | |
| | | | | | (小計5,160,320) | | | | | | | | |
| 2 | 通学バス 輸送業務 | 静岡ジョイ ステップバ ス(株)旅行営 業課 | 194,985,516 | 114,885,749 | | 114,885,749 | 一般 | | 3.4.1 | 4.5.31 | (34,035,324) | 児童・生徒の 送迎等 4台(毎日) R3.4~7月増 車5台 | 3長期 |
| | | | | 46,815,069 | | 46,815,069 | | | ゝ | 4.6.30 | 2,836,277 | | |
| | | | | 34,035,324 | | 34,035,324 | | | 6.3.31 | 4.7.29 | 2,836,277 | | |
| | | | | 34,035,356 | | 34,035,356 | | | | 4.8.31 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 4.9.30 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 4.10.31 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 4.11.30 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 4.12.27 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 5.1.31 | 2,836,277 | | |
| | | | | | | | | | | 5.2.28 | 2,836,277 | | |
| | | | | 5.3.31 | 2,836,277 | | | | | | | | |
| | | | | 5.4.28 | 2,836,277 | | | | | | | | |
| | | | | | (小計34,035,324) | | | | | | | | |
| 3 | 通学バス(増 車)輸送業務 | 静岡ジョイ ステップバ ス(株)旅行営 業課 | 15,513,960 | 15,513,960 | | 15,513,960 | 随契 | 4.4.1 | 4.5.31 | 3,878,490 | 児童・生徒の 送迎 増車5台(毎 朝) | 随契2号 (不適) | |
| | | | | | | | | ゝ | 4.6.30 | 3,878,490 | | | |
| | | | | | | | | 4.7.29 | 4.7.29 | 3,878,490 | | | |
| | | | | | | | | 4.8.31 | 4.8.31 | 3,878,490 | | | |
| | | | | | (小計15,513,960) | | | | | | | | |
| 4 | 昇降機保守 点検業務 | ジャパンエ レベーター サービス神 奈川(株) | 851,400 | 644,688 | | 644,688 | 随契 | 4.4.1 | 4.5.31 | 53,724 | エレベーター の保守点検 (3台) | 随契1号 (少額) | |
| | | | | | | | | ゝ | 4.6.30 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | 5.3.31 | 4.7.29 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 4.8.31 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 4.9.30 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 4.10.31 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 4.11.30 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 4.12.27 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 5.1.31 | 53,724 | | | |
| | | | | | | | | | 5.2.28 | 53,724 | | | |
| | 5.3.31 | 53,724 | | | | | | | | | | | |
| | 5.4.28 | 53,724 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | (小計644,688) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------------|-------------------|--|--|--|----|---------|---------|--------------|------------------------------------|----------------------|
| 5 | 給食調理業務 | 静岡給食協同組合 | 46,920,500 | 46,530,000 | 46,530,000 | 一般 | 2.8.4 | 4.5.31 | (15,510,000) | 主食・副食の調理、食器等の洗浄・保管及びこれらに付随する業務(毎日) | 2長期 |
| | | | | 10,340,000 | 10,340,000 | | 5.7.31 | 4.6.30 | 1,292,500 | | |
| | | | | 15,510,000 | 15,510,000 | | | 4.7.29 | 1,292,500 | | |
| | | | | 15,510,000 | 15,510,000 | | | 4.8.31 | 1,292,500 | | |
| | | | | 5,170,000 | 5,170,000 | | | 4.9.30 | 1,292,500 | | |
| | | | | | | | | 4.10.31 | 1,292,500 | | |
| | | | | | | | | 4.11.30 | 1,292,500 | | |
| | | | | | | | | 4.12.27 | 1,292,500 | | |
| | | | | | | | | 5.1.31 | 1,292,500 | | |
| | | | | | | | | 5.2.28 | 1,292,500 | | |
| | | | 5.3.31 | 1,292,500 | | | | | | | |
| | | | 5.4.28 | 1,292,500 | | | | | | | |
| (小計15,510,000) | | | | | | | | | | | |
| 6 | 一般廃棄物収集運搬業務 | ㈱静岡環境保全センター | 可燃・不燃物 運搬料 2,310円/回 処分料 14.6円/kg | 可燃・不燃物 運搬料 1,760円/回 処分料 14.6円/kg | 可燃・不燃物 運搬料 1,760円/回 処分料 14.6円/kg | 随契 | 4.4.13 | 4.5.31 | 24,469 | 一般廃棄物の収集運搬処分業務 | 随契1号 (少額) 単価契約 |
| | | | | | | | 5.3.24 | 4.6.30 | 32,575 | | |
| | | | | | | | | 4.7.29 | 40,914 | | |
| | | | | | | | | 4.8.31 | 30,625 | | |
| | | | | | | | | 4.9.30 | 6,287 | | |
| | | | | | | | | 4.10.31 | 37,628 | | |
| | | | | | | | | 4.11.30 | 34,452 | | |
| | | | | | | | | 4.12.27 | 32,356 | | |
| | | | | | | | | 5.1.31 | 23,710 | | |
| | | | | | | | | 5.2.28 | 29,647 | | |
| | 5.3.31 | 32,239 | | | | | | | | | |
| | 5.4.21 | 23,243 | | | | | | | | | |
| (小計348,145) | | | | | | | | | | | |
| 7 | 産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 | ㈱アドバンス中部サービス | 96,800/回 | 96,800/回 | 96,800/回 | 随契 | 4.4.25 | 4.7.29 | 96,800 | 産業廃棄物収集運搬処分(混合廃棄物) | 随契1号 (少額) 単価契約 |
| | | | | | | | 5.3.31 | 4.9.30 | 96,800 | | |
| | | | | | | | | 5.1.31 | 96,800 | | |
| (小計290,400) | | | | | | | | | | | |
| 8 | 産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 | 静和エンバイロメント㈱ | 77,000 | 77,000 | 77,000 | 随契 | 4.8.1 | 4.9.6 | 38,500 | グリストラップ汚泥・廃油収集運搬及び処分2回 | 随契1号 (少額) |
| | | | | | | | 5.3.31 | 5.4.7 | 38,500 | | |
| (小計77,000) | | | | | | | | | | | |
| 9 | 通学バス(増車)輸送業務 | 静鉄ジョイステップバス㈱旅行営業課 | 17,425,980 | 17,425,980 | 17,425,980 | 随契 | 4.8.26 | 4.9.30 | 893,640 | 児童・生徒の送迎増車5台(毎朝) | 随契2号 (不適) |
| | | | | | | | 4.12.28 | 4.10.31 | 4,468,200 | | |
| | | | | | | | | 4.11.30 | 4,468,200 | | |
| | | | | | | | | 4.12.27 | 4,468,200 | | |
| | | | | | | | | 5.1.31 | 3,127,740 | | |
| (小計17,425,980) | | | | | | | | | | | |
| 10 | 産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 | ㈱アドバンス中部サービス | 29,700 | 29,700 | 29,700 | 随契 | 4.9.12 | 4.10.21 | 29,700 | 産業廃棄物(複写機)収集運搬処分 | 随契1号 (少額) |
| | | | | | | | 4.12.28 | | | | |
| 11 | 産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 | ㈱静岡資源 | 52,921 | 52,921 | 52,921 | 随契 | 4.11.18 | 4.12.27 | 52,921 | 産業廃棄物(廃乾電池)収集運搬処分 | 随契1号 (少額) |
| | | | | | | | 5.3.31 | | | | |
| 12 | 産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 | ㈱アドバンス中部サービス | 96,800 | 96,800 | 96,800 | 随契 | 4.12.7 | 5.3.31 | 96,800 | 産業廃棄物(混合廃棄物)収集運搬処分 | 随契1号 (少額) |
| | | | | | | | 5.3.31 | | | | |
| 13 | 通学バス(増車)輸送業務 | 静鉄ジョイステップバス㈱旅行営業課 | 11,393,910 | 11,393,910 | 11,393,910 | 随契 | 4.12.27 | 5.2.28 | 3,797,970 | 児童・生徒の送迎増車5台(毎朝) | 随契2号 (不適) |
| | | | | | | | 5.3.31 | 5.3.31 | 3,797,970 | | |
| | | | | | | | 5.3.31 | 5.4.28 | 3,797,970 | | |
| (小計11,393,910) | | | | | | | | | | | |
| | 事務関係 計 | 件 | — | — | | | | | 100,579,148 | | |
| | 合 計 | 件 | — | — | | | | | 100,579,148 | | |

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支 出 年 月 日 | 金 額 | 委託業務の内容 | 摘 要 |
|---------|-----------------------|-----------------------|--------|---|-----------|---|--------|-----------------------|-----------|-----|---|----------|
| | | | | 当初額 | 変 更 増 減 額 | 計 | | | | | | |
| 参考 1 | 警備業務 | セコム(株) | | 7,392,000 | | 7,392,000 | | 1.10.1 ～ 6.9.30 | | | 警報機器により伝達される異常の有無の監視及び異常に対する処置 | 藤枝東高等学校 |
| 参考 2 | 消防用設備等保守点検業務 | 消防設備保全(株) | | 7,095,000 | 656 | 7,095,656 | | 4.4.1 ～ 5.3.31 | | | 自動火災報知器、非常放送設備、避難器具等の保守点検年2回 | 藤枝北高等学校 |
| 参考 3 | 浄化槽保守点検業務 | ニッケン消毒(株) | | 447,700 | | 447,700 | | 4.4.1 ～ 5.3.31 | | | 浄化槽の機能保全・維持管理 | 清流館高等学校 |
| 参考 4 | 自家用電気工作物保安管理業務 | (一財)中部電気保安協会 藤枝営業所 | | 1,613,040 | | 1,613,040 | | 4.4.1 ～ 5.3.31 | | | 自家用電気工作物保守点検 定期点検A 隔月1回 定期点検B 年1回 | 藤枝東高等学校 |
| 参考 5 | プール浄化装置保守点検業務 | 大学産業(株) | | 247,500 | | 247,500 | | 4.4.5 ～ 4.12.23 | | | プール浄化装置の点検調整・維持管理 | 焼津中央高等学校 |
| 参考 6 | 可燃物収集運搬処分業務 | 環境のミカタ(株) | | 収集・運搬料 1,100円/回 処分料 15.4円/kg (税込) | | 収集・運搬料 1,100円/回 処分料 15.4円/kg (税込) | | 4.4.5 ～ 5.3.31 | | | 可燃物の収集・運搬、処分 | 清流館高等学校 |
| 参考 7 | 可燃物収集運搬処分業務 (焼津分校) | (株)アドバンス中部サービス | | 収集・運搬料 16,500円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 収集・運搬料 16,500円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 4.4.8 ～ 5.3.31 | | | 可燃物の収集・運搬、処分 | 藤枝西高等学校 |
| 参考 8 | 焼津藤枝地区県立学校定期点検業務 | 青島彰一級建築士事務所 | | 3,520,000 | | 3,520,000 | | 4.9.1 ～ 4.12.13 | | | 「焼津藤枝地区県立学校」建築基準法第12条に基づく定期点検業務 | 藤枝東高等学校 |

委託料に関する調

(令和5年度)
(令和5年7月31日現在)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 | | |
|--------|--------------------------------|----------------------------------|--|--|-------|--|--------|-----------------------|----------------------------|--------------|--|----------------------|--|---------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | | | |
| 1 | (事務関係) スクールバス 運行管理 業務 | 大新東(株) | 17,309,128 | 円 | 円 | 円 | 一般 | 5.4.1 : 8.3.31 | 5.5.31 5.6.30 5.7.31 | 円 | スクールバス の運行管理業 務 1台(毎 日) | 5長期 | | |
| | | | | 15,483,600 | | 15,483,600 | | | | (5,161,200) | | | | |
| | | | | 5,161,200 | | 5,161,200 | | | | 430,100 | | | | |
| | | | | 5,161,200 | | 5,161,200 | | | | 430,100 | | | | |
| | | | | 5,161,200 | | 5,161,200 | | | | 430,100 | | | | |
| | | | | | | | | | (小計1,290,300) | | | | | |
| 2 | 通学バス 輸送業務 | 静鉄ジョイス ステップバ ス(株)旅行 営業課 | 194,985,516 | 114,885,749 | | 114,885,749 | 一般 | 3.4.1 : 6.3.31 | 5.5.31 5.6.30 5.7.31 | (34,035,356) | 児童・生徒の 送迎等 4台(毎日) R3.4~7月増 車5台 | 3長期 | | |
| | | | | 46,815,069 | | 46,815,069 | | | | 2,836,277 | | | | |
| | | | | 34,035,324 | | 34,035,324 | | | | 2,836,277 | | | | |
| | | | | 34,035,356 | | 34,035,356 | | | | 2,836,277 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 昇降機保守 点検業務 | ジャパンエレ ベーター サービス神 奈川(株) | 831,600 | 644,688 | | 644,688 | 随契 | 5.4.1 : 6.3.31 | 5.5.31 5.6.30 5.7.31 | 47,949 | エレベーター の保守点検 (3台) | 随契1号 (少額) | | |
| | | | | | | | | | | 117,249 | | | | 117,249 |
| | | | | | | | | | | 47,949 | | | | 47,949 |
| | | | | | | | | | (小計213,147) | | | | | |
| 4 | 給食調理業務 | 静岡給食 協同組合 | 46,920,500 | 46,530,000 | | 46,530,000 | 一般 | 2.8.4 : 5.7.31 | 5.5.31 5.6.30 5.7.31 | (5,170,000) | 主食・副食の 調理、食器等 の洗浄・保管 及びこれらに 付随する業務 (毎日) | 2長期 | | |
| | | | | 10,340,000 | | 10,340,000 | | | | 1,292,500 | | | | |
| | | | | 15,510,000 | | 15,510,000 | | | | 1,292,500 | | | | |
| | | | | 15,510,000 | | 15,510,000 | | | | 1,292,500 | | | | |
| | | | | 5,170,000 | | 5,170,000 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | (小計3,877,500) | | | | | |
| 5 | 一般廃棄物 収集運搬業 務 | (株)静岡環 境保全セ ンター | 可燃・不燃物 運搬料 2,200円/回 処分料 14.6円/kg | 可燃・不燃物 運搬料 1,870円/回 処分料 14.6円/kg | | 可燃・不燃物 運搬料 1,870円/回 処分料 14.6円/kg | 随契 | 5.4.12 : 6.3.15 | 5.5.31 5.6.30 5.7.31 | 27,724 | 一般廃棄物の 収集運搬処分 業務 | 随契1号 (少額) 単価契約 | | |
| | | | | | | | | | | 36,124 | | | | 36,124 |
| | | | | | | | | | | 43,004 | | | | 43,004 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 産業廃棄物 収集・運搬及 び処分業務 | (株)アドバ ンス中部サ ービス | 99,000円/回 | 99,000円/回 | | 99,000円/回 | 随契 | 5.5.1 : 6.3.29 | | | 産業廃棄物収 集運搬処分(混 合廃棄物) | 随契1号 (少額) 単価契約 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務関係 計 | | 件 | — | — | | | | | | 13,996,630 | | | | |
| 合 計 | | 件 | — | — | | | | | | 13,996,630 | | | | |

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 |
|---------|-------------------|-------------------|--------|---|-------|---|--------|-----------------------|-------|----|---|----------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | |
| 参考 1 | 警備業務 | セコム(株) | | 7,392,000 | | 7,392,000 | | 1.10.1 ～ 6.9.30 | | | 警報機器により伝達される異常の有無の監視及び異常に対する処置 | 藤枝東高等学校 |
| 参考 2 | 消防用設備等保守点検業務 | 消防設備保全(株) | | 7,447,000 | | 7,447,000 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | 自動火災報知器、非常放送設備、避難器具等の保守点検年2回 | 藤枝北高等学校 |
| 参考 3 | 浄化槽保守点検業務 | ニッケン消毒(株) | | 482,900 | | 482,900 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | 浄化槽の機能保全・維持管理 | 清流館高等学校 |
| 参考 4 | 自家用電気工作物保安管理業務 | (一財)中部電気保安協会藤枝営業所 | | 1,692,240 | | 1,692,240 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | 自家用電気工作物保守点検 定期点検A 隔月1回 定期点検B 年1回 | 藤枝東高等学校 |
| 参考 5 | プール浄化装置保守点検業務 | 大学産業(株) | | 247,500 | | 247,500 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | プール浄化装置の点検調整・維持管理 | 焼津中央高等学校 |
| 参考 6 | 可燃物収集運搬処分業務 | (株)静岡環境保全センター | | 収集・運搬料 1,870円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 収集・運搬料 1,870円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 5.4.4 ～ 6.3.31 | | | 可燃物の収集・運搬、処分 | 清流館高等学校 |
| 参考 7 | 可燃物収集運搬処分業務(焼津分校) | (株)アドバンス中部サービス | | 収集・運搬料 16,500円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 収集・運搬料 16,500円/回 処分料 14.63円/kg (税込) | | 5.4.7 ～ 6.3.31 | | | 可燃物の収集・運搬、処分 | 藤枝西高等学校 |

□□□□□□

負 担 金 支 出 調

(令和4年度)

(令和4年8月31日現在)

| 整理番号 | 負担金名 | 交付先 | 負担根拠 | 事業内容 | 負担金額 | 支出年月日 |
|------|-----------------------|-----------------------|-------------------|-----------------------------------|--------|--------|
| 1 | 藤枝地区安全運転管理協会会費 | 藤枝地区安全運転管理協会 | 会則 | 交通安全の啓蒙 | 21,600 | 4.6.17 |
| 2 | 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講料 | 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター | 廃棄物処理法施行規則 | 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会 | 13,200 | 4.6.16 |
| 3 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会 | 規約 | 教育の充実改善の推進、調査・研究 | 5,000 | 4.7.11 |
| 4 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会 | 会則 | 特別支援教育ならびに知的障害教育の振興 | 11,000 | 4.7.15 |
| 5 | 安全運転管理者講習受講手数料 | (一社)静岡県安全運転管理協会 | 道路交通法第112条第1項第12号 | 道路交通法第108条の2第1項第1号に規定する安全運転管理者等講習 | 4,500 | 4.7.28 |
| | 計 | 5件 | | | 55,300 | |

□□□□□□

負 担 金 支 出 調

(令和5年度)

(令和5年7月31日現在)

| 整理 番号 | 負 担 金 名 | 交 付 先 | 負担根拠 | 事 業 内 容 | 負担金額 | 支出年月日 |
|----------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------------|---|--------|--------|
| 1 | 藤枝地区安全運転管理協会 会費 | 藤枝地区安全運 転管理協会 | 会則 | 交通安全の啓蒙 | 21,600 | 5.6.23 |
| 2 | 全国特別支援学校知的障害 教育校長会会費 | 全国特別支援学 校知的障害教育 校長会 | 会則 | 特別支援教育ならびに 知的障害教育の振興 | 15,000 | 5.6.30 |
| 3 | 全国特別支援学校知的障害 教育校長会会費 | 全国特別支援学 校知的障害教育 校長会 | 規約 | 特別支援教育ならびに 知的障害教育の振興 | 3,000 | 5.6.30 |
| 4 | 安全運転管理者講習受講手 数料 | (一社)静岡県安 全運転管理協会 | 道路交通 法第112条 第1項第12 号 | 道路交通法第108条の2 第1項第1号に規定する 安全運転管理者等講習 | 4,500 | 5.7.19 |
| 5 | 東海地区特別支援学校知的 障害教育校長会会費 | 東海地区特別支 援学校知的障害 教育校長会 | 規約 | 教育の充実改善の推進、 調査・研究 | 5,000 | 5.7.28 |
| | 計 | 4件 | | | 49,100 | |

□□□□□□

土 木 工

| 整理 番号 | 予算科目 | 工 事 名 | 工 事 箇 所 | 当 初 設計金額 | 契 約 金 | |
|----------|-------|---------------------------------------|---------|----------------|----------------|---------------|
| | | | | | 当初額 | 変更増減額 |
| 1 | 教育管理費 | 静岡県立藤枝特別 支援学校小学部棟 南側テラス改修工 事 | 藤枝市前島地内 | 円 6,424,000 | 円 6,050,000 | 円 -154,000 |
| | | 計 | 1件 | 6,424,000 | 6,050,000 | -154,000 |

令和5年度 該当なし

事 調

(令和4年度)

| 額 | 契約締結方法 | 受注者 | 着手 完成(予定) 年 月 日 | 支出済額 | 工事概要 | 公有財産台帳 | 摘要 |
|----------------|--------|-----------|-----------------------|----------------|--------------------------------|--------|---|
| 計 | | | | | | | |
| 円 5,896,000 | 指名競争 | (株)エコ・ライズ | 4. 7. 29 4. 11. 18 | 円 5,896,000 | テラス改修工 N = 1個 A = 217.5㎡ | 済 | (令達年月日) 4. 7. 12 (支払日) 4. 12. 16 指名競争 |
| 5,896,000 | | | | 5,896,000 | | | |

□□□□□□

建 築 工

| 整理番号 | 予算科目 | 工 事 名 | 工 事 箇 所 | 当 初 設計金額 | 契 約 金 | |
|------|-------|-------------------------|---------|--------------|--------------|--------|
| | | | | | 当初額 | 変更増減額 |
| 1 | 教育管理費 | 静岡県立藤枝特別支援学校太陽光発電設備修繕工事 | 藤枝市前島地内 | 円 352,000 | 円 352,000 | 円 0 |
| | | 計 | 1件 | 352,000 | 352,000 | 0 |

(参考)

| 整理番号 | 予算科目 | 工 事 名 | 工 事 箇 所 | 当 初 設計金額 | 契 約 金 | |
|------|-------|------------------------|---------|-----------------|-----------------|--------------|
| | | | | | 当初額 | 変更増減額 |
| | 教育管理費 | 藤枝特別支援学校体育館屋根防水・外壁修繕工事 | 藤枝市前島地内 | 円 16,170,000 | 円 16,170,000 | 円 869,000 |
| | 教育管理費 | 藤枝特別支援学校昇降機改修工事 | 藤枝市前島地内 | 54,263,000 | 53,856,000 | 0 |

事 調

(令和4年度)

| 額 | 契約締結方法 | 受注者 | 着手 完成(予定) 年月日 | 支出済額 | 工事概要 | 公有財産台帳 | 摘要 |
|------------------|--------|---------|---------------------|------------------|-------------------|--------|--|
| 計 | | | | | | | |
| 円 352,000 | 随契 | (株)静岡日立 | 4.6.27 4.9.30 | 円 352,000 | 太陽光発電設備 修繕工事一式 | | (令達年月日) 4.6.20 (支払年月日) 4.9.26 随契1号(少額) |
| 352,000 | | | | 352,000 | | | |

(令和5年度)

(令和5年7月31日現在)

| 額 | 契約締結方法 | 受注者 | 着手 完成(予定) 年月日 | 支出済額 | 工事概要 | 公有財産台帳 | 摘要 |
|---------------------|--------|------------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|--------|----------------------|
| 計 | | | | | | | |
| 円 17,039,000 | 一般競争 | (株)杉村工務店 | 5.3.28 5.7.11 | 円 17,039,000 | 屋根防水・外壁修繕 | | 本庁経理 教育部 教育施設課 |
| 53,856,000 | 不調随契 | フジテック(株) 静岡支店 | 5.7.27 6.2.28 | 0 | 中学部棟 1基 高等部棟 1基 エレベーター改修 | | 本庁経理 教育部 教育施設課 |

□□□□□□

公 有 財 産 調

(令和4年度)

| 区 分 | 令和4年3月31日現在 | | 増 | | 減 | | 令和5年3月31日現在 | | 摘要 |
|------------|----------------|-----------------|-----------|------|--------|--------|----------------|-----------------|----|
| | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | |
| 行政財産 | / | 千円 2,093,813 | / | 千円 | / | 千円 | / | 千円 2,028,908 | |
| 土 地 | ㎡ 19,781.66 | 1,102,121 | | | | | ㎡ 19,781.66 | 1,102,121 | |
| 立木竹 | 本 20 | 136 | | | | | 本 20 | 136 | |
| 建 物 | ㎡ 5,083.77 | 860,143 | | | | 50,553 | ㎡ 5,083.77 | 809,590 | |
| | 10,127.69 | | 10,127.69 | | | | | | |
| 工作物 | 個 90 | 131,413 | | | 1 | 14,352 | 個 89 | 117,061 | |
| 公有財産に準ずるもの | / | 444 | / | | / | | / | 444 | |
| 電話加入権 | 8 | 444 | | | | | 8 | 444 | |

□□□□□□

公 有 財 産 調

(令和5年度)
(令和5年7月31日現在)

| 区 分 | 令和5年3月31日現在 | | 増 | | 減 | | 令和5年7月31日現在 | | 摘要 |
|------------|----------------|-----------------|-----------|------|--------|------|----------------|-----------------|----|
| | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格 | |
| 行政財産 | / | 千円 2,028,908 | / | 千円 | / | 千円 | / | 千円 2,028,908 | |
| 土 地 | ㎡ 19,781.66 | 1,102,121 | | | | | ㎡ 19,781.66 | 1,102,121 | |
| 立木竹 | 本 20 | 136 | | | | | 本 20 | 136 | |
| 建 物 | ㎡ 5,083.77 | 809,590 | | | | | ㎡ 5,083.77 | 809,590 | |
| | 10,127.69 | | 10,127.69 | | | | | | |
| 工作物 | 個 89 | 117,061 | | | | | 個 89 | 117,061 | |
| 公有財産に準ずるもの | / | 444 | / | | / | | / | 444 | |
| 電話加入権 | 8 | 444 | | | | | 8 | 444 | |

借地借家等調

(令和5年7月31日現在)

| 整理番号 | 区分 | 種別 | 所在地 | 地目 | | 数量又は面積 | 借料 | | 契約期間 | 所有者又は契約者氏名 | 用途 |
|------|-----|------|-------------------|-------------|-------|-------------------------|----|----|--------------------------|--------------|---------------------|
| | | | | 台帳 | 現況 | | 単価 | 年額 | | | |
| 1 | 土地 | 敷地 | 藤枝市忠兵衛字谷川端615-2地先 | ウスズミ | 校舎敷地 | m 89.00 | | 無料 | H30.4.1 ~ R10.3.31 | 国土交通省(静岡県知事) | 緊急車両用道路 |
| 2 | 土地 | 敷地 | 焼津市東小川1-1185-3 | 宅地 | その他敷地 | m 518.00 | | 無料 | R5.4.1 ~ R6.3.31 | 焼津市長 | 焼津分校農園 |
| 3 | 土地 | 敷地 | 焼津市西小川3-11-3 | 宅地 | その他敷地 | m 392.00 | | 無料 | R5.4.1 ~ R6.3.31 | 個人 | 焼津分校農園 |
| 4 | 土地 | 敷地 | 藤枝市大洲1-6-6 | 田 | その他敷地 | m 759.00 | | 無料 | R5.4.1 ~ R6.3.31 | 個人 | 高等部農園 |
| 土地計 | | | | | | m 1,758.00 | | 0 | | | |
| 5 | 建物 | 事務所建 | 焼津市焼津5-5-2 | 鉄筋コンクリート4階建 | | m 582.75 3,655.49 | | 無料 | R4.4.1 ~ R7.3.31 | 焼津水産高校 | 焼津分校教室 |
| 6 | 建物 | 雑屋建 | 焼津市焼津5-5-2 | 軽量鉄骨造 | | m 23.56 23.56 | | | | | |
| 建物計 | | | | | | m 606.31 3,679.05 | | 0 | | | |
| 7 | 工作物 | 通風装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 分校職員室エアコン | | 台 2.00 | | 無料 | R4.4.1 ~ R7.3.31 | 焼津水産高校 | 焼津分校職員室環境整備 |
| 8 | 工作物 | 通風装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 分校保健室エアコン | | 台 1.00 | | | | | 焼津分校保健室環境整備 |
| 9 | 工作物 | 通風装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 分校パソコン室エアコン | | 台 1.00 | | | | | 焼津分校パソコン室環境整備 |
| 10 | 工作物 | 通風装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 分校普通教室エアコン | | 台 6.00 | | | | | 焼津分校普通教室環境整備 |
| 11 | 工作物 | 通信装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 校内LAN設備 | | 式 1.00 | | | | | 焼津分校教育総合ネットワークSDO利用 |
| 12 | 工作物 | 通信装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 電話交換機及び電話機 | | 式 1.00 | | | | | 焼津分校電話及びFAXのため |
| 13 | 工作物 | 通風装置 | 焼津市焼津5-5-2 | 分校教育相談室エアコン | | 台 1.00 | | | | | 焼津分校教育相談室環境整備 |
| 工作物計 | | | | | | 13.00 | | 0 | | | |
| 計 | | | | | | | | 0 | | | |

□□□□□□

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

（令和 5 年度）

（令和 5 年 7 月 31 日現在）

| 区分 | 事業名又は契約名 | 内容 | 契約額 | （契約額の年度別内訳） | | | | | |
|--------|------------------|---|-------------|-------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| | | | | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 | 令和 7 年度 |
| 長期継続契約 | 給食調理業務 | 給食調理 36月 <small>（契約日） 令和 2 年 8 月 4 日</small> | 46,530,000 | 10,340,000 | 15,510,000 | 15,510,000 | 5,170,000 | | |
| 長期継続契約 | 通学バス 輸送業務 | 通学バス輸送 36月 <small>（契約日） 令和 3 年 4 月 1 日</small> | 114,885,749 | | 46,815,069 | 34,035,324 | 34,035,356 | | |
| 長期継続契約 | スクールバス運 行管理業務 | スクールバス運行管理 32月 <small>（契約日） 令和 2 年 8 月 21 日</small> | 14,180,320 | 3,608,000 | 5,412,000 | 5,160,320 | | | |
| 長期継続契約 | スクールバス運 行管理業務 | スクールバス運行管理 36月 <small>（契約日） 令和 5 年 4 月 1 日</small> | 15,483,600 | | | | 5,161,200 | 5,161,200 | 5,161,200 |

□□□□□□

行政財産貸付・使用許可調

(令和5年7月31日現在)

| 整理番号 | 区分 | 種別 | 所在地 | 地目 | | 数量 又は 面積 | 貸付料又は 使用料 | | 貸付又は 使用許可 期 間 | 貸付又は使用許可を 受けた者の氏名 | 貸付・使用 許可目的 |
|------|-----|------|----------------------|-----------------------|----------|------------------------|--------------|---------|--------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| | | | | 台帳 | 現況 | | 単価 | 年額 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 1 | 土地 | 敷地 | 藤枝市前島 2 2 8 1 - 1 | 学校 敷地 | 学校 敷地 | m ² 2.40 | 円 | 円 免除 | 2. 4. 1 ゝ 7. 3. 31 | 藤枝市長 | 防災行政無線局 (子局) |
| 2 | 土地 | 敷地 | 藤枝市前島 2 2 8 1 - 1 | 学校 敷地 | 学校 敷地 | 電柱 2 本 支線 1 条 | 1,500 | 4,500 | 5. 4. 1 ゝ 8. 3. 31 | 中部電力パワーグリッド(株) 静岡支社藤枝営業所長 | 電力供給用 電柱等 |
| 3 | 工作物 | 門 | 藤枝市前島 2 2 8 1 - 1 | 鉄筋コンクリート タイル張り鋼鉄門扉 | | m ² 0.27 | | 免除 | 2. 4. 1 ゝ 7. 3. 31 | 藤枝市長 | 海拔等表示用 看板の設置 |
| 4 | 建物 | 事務所建 | 藤枝市前島 2 2 8 1 - 1 | 重量鉄骨造 1 階建 | | m ² 7.20 | | 免除 | 2. 4. 1 ゝ 7. 3. 31 | 藤枝市長 | 福祉避難所用 簡易間仕切り 段ボール置置場 |
| 合 計 | | | | | | | | 4,500 | | | |

主 要 備 品 調

(令和5年7月31日現在)

| 整理 番号 | 区 分 | | 品名・規格 | 利 用 状 況 | 購 入 年 月 | 購 入 金 額 |
|----------|------|-----------------|------------------------------------|--------------------------|------------|----------------|
| | 大・中 | 小 | | | | |
| 1 | 1-13 | 調理器具 | 真空冷却機 三浦 CMJ-40QE | 年間190日 給食業務用 | 令和3年8月 | 円 4,455,000 |
| 2 | 1-13 | 調理器具 | スチームコンベクションオープン コトカワ CSWH-GW201 | 年間190日 給食業務用 | 令和2年8月 | 3,179,000 |
| 3 | 2-1 | パーソナルコンピュータ(一式) | 県立学校ICT環境整備 機器一式 | 週3日(年間120日) 学習用 | 令和2年1月 | 2,492,534 |
| 4 | 1-13 | 食品食器洗浄機 | 食器洗浄機 日本洗浄機 SD-340GL | 年間190日 給食業務用 | 平成23年2月 | 2,341,500 |
| 5 | 2-1 | その他の情報処理機器 | 校内LAN用サーバ(一式) ネットワークサーバ等 | 年間250日 学習用・管理用 | 平成13年3月 | 2,017,050 |
| 6 | 1-13 | 冷温水器 | 温水ボイラー アイチ ASTG-501 | 年2日 生活訓練用 | 平成12年3月 | 1,575,000 |
| 7 | 6-9 | 木工用機械 | パネルソーシックス SZ | 週3日(年間120日) 高等部の木工実習用 | 平成7年3月 | 1,426,550 |
| 8 | 1-13 | 食品食器洗浄機 | 電気式食缶消毒保管機 中西 MCW-60A | 年間190日 給食業務用 | 平成12年3月 | 1,417,500 |
| 9 | 1-13 | 食品食器洗浄機 | 電気式食器消毒保管機 中西 MCW-40A | 年間190日 給食業務用 | 平成12年3月 | 1,302,000 |
| 10 | 6-9 | 木工用機械 | 自動カンナ盤 飯田工業 SX-433 | 週3日(年間120日) 高等部の木工実習用 | 平成1年3月 | 1,285,000 |
| 11 | 1-14 | 冷暖房器具 | 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン PCZ-ERP80KH | 年間100日程度 知的学級用 | 平成27年12月 | 1,242,000 |
| 12 | 10-8 | その他の芸術用器具 | 陶芸用電気窯 AC・D-15 | 年間20日 高等部の陶芸実習用 | 平成28年3月 | 1,231,200 |
| 13 | 1-14 | 冷暖房器具 | 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン PCZ-ERP80KF | 年間100日程度 知的学級用 | 平成27年1月 | 1,188,000 |
| 14 | 1-13 | 食品保存庫 | 冷温庫 中西 ROK-20 | 年間190日 給食業務用 | 平成12年3月 | 1,155,000 |
| 15 | 10-6 | 教育調理器具 | 調理台 W2625×D600×H800 | 週2日(年間80日) 家庭科調理実習用 | 平成12年3月 | 1,134,000 |
| 16 | 10-6 | 教育調理器具 | 調理台 W2625×D600×H800 | 週2日(年間80日) 家庭科調理実習用 | 平成12年3月 | 1,134,000 |
| 17 | 1-14 | 冷暖房器具 | エアコンディショナー 天吊り型 PCH-P80GG | 年間100日程度 肢体学級用 | 平成14年3月 | 945,000 |
| 18 | 6-99 | その他の諸機器 | 粘土再生機(土練機) ワンダー20 | 年間20日 高等部の陶芸実習用 | 令和元年12月 | 867,900 |
| 19 | 1-14 | 冷暖房器具 | 空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン PCZ-RP80SKB | 年間100日程度 知的学級用 | 平成23年6月 | 798,000 |
| 20 | 1-13 | その他の厨房器具 | テーブル型消毒保管機 MCTK-5-eT | 年間190日 給食業務用 | 平成24年12月 | 795,900 |

職 員 調

(本校)

(令和5年7月31日現在)

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|-----|--------|--------|----|------|----|
| 1 | 校長 | 岩附 祥子 | | | 年月 | |
| 2 | 副校長 | 鈴木 友美 | | | 年月 | |
| 3 | 教頭 | 大橋 幸彦 | | | 年月 | |
| 4 | 事務長 | 新澤 健一 | | | 年月 | |
| 5 | 教諭 | 阿南 隆裕 | 訪問教育 | | 年月 | |
| 6 | 教諭 | 岩田 和世 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 7 | 教諭 | 高木 信也 | 高学部 肢体 | | 年月 | |
| 8 | 教諭 | 大石 俊一 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 9 | 教諭 | 岡 昌宏 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 10 | 教諭 | 小川原 孝 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 11 | 教諭 | 東城 暢子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 12 | 教諭 | 徳増 五郎 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 13 | 教諭 | 西村 強 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 14 | 教諭 | 西村 智子 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 15 | 教諭 | 外村 朱 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 16 | 教諭 | 池谷 尚美 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 17 | 教諭 | 青島 治久 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 18 | 教諭 | 名倉 香里 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 19 | 教諭 | 中島 久美 | | | 年月 | |
| 20 | 教諭 | 山村 晴恵 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 21 | 教諭 | 綾部 敬 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 22 | 教諭 | 大野 鯛子 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 23 | 教諭 | 押尾 朋子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 24 | 教諭 | 菅沼 佐知子 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 25 | 教諭 | 若松 希美乃 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 26 | 教諭 | 白柳 雅啓 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 27 | 教諭 | 八木 利幸 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 28 | 教諭 | 坂井 直江 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 29 | 教諭 | 池田 みどり | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 30 | 教諭 | 中村 研司 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 31 | 教諭 | 神原 秀晃 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 32 | 教諭 | 山田 哲也 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 33 | 教諭 | 河村 尚文 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 34 | 教諭 | 武井 志織 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 35 | 教諭 | 采女 靖彦 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 36 | 教諭 | 市川 由理 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 37 | 教諭 | 柘植 美智子 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 38 | 教諭 | 清水 直子 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 39 | 教諭 | 清水 一美 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 40 | 教諭 | 田中 宏和 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 41 | 教諭 | 和田 真理子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 42 | 教諭 | 渡邊 博之 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 43 | 教諭 | 中野 比呂子 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 44 | 教諭 | 岩館 佳子 | 中学部 知的 | | 年月 | |

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|----|---------|--------|----|------|----|
| 45 | 教諭 | 宮崎 靖 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 46 | 教諭 | 武川 悠子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 47 | 教諭 | 藤原 敦 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 48 | 教諭 | 片岡 史和 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 49 | 教諭 | 内藤 勇仁 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 50 | 教諭 | 二俣 康明 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 51 | 教諭 | 伊藤 圭太 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 52 | 教諭 | 武田 直子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 53 | 教諭 | 斎藤 雅行 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 54 | 教諭 | 矢澤 奈己 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 55 | 教諭 | 山崎 友恵 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 56 | 教諭 | 相島 大助 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 57 | 教諭 | 田中 佳世 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 58 | 教諭 | 長谷川 祐香 | 訪問教育 | | 年月 | |
| 59 | 教諭 | 鈴木 裕 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 60 | 教諭 | 清水 恵子 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 61 | 教諭 | 山中 希美 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 62 | 教諭 | 渡辺 恵子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 63 | 教諭 | 堀井 諭 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 64 | 教諭 | 長谷川 瑞美 | | | 年月 | |
| 65 | 教諭 | 永井 邦佳 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 66 | 教諭 | 松本 彩香 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 67 | 教諭 | 岩崎 友晴 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 68 | 教諭 | 鈴木 拓人 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 69 | 教諭 | 原田 徹 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 70 | 教諭 | 隅田 浩之 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 71 | 教諭 | 山本 留生 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 72 | 教諭 | 赤堀 愛弓 | 訪問教育 | | 年月 | |
| 73 | 教諭 | 大橋 彩 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 74 | 教諭 | 小坂橋 麻衣子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 75 | 教諭 | 岩崎 洋平 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 76 | 教諭 | 鈴木 信 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 77 | 教諭 | 松倉 都子 | | | 年月 | |
| 78 | 教諭 | 小林 八恵 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 79 | 教諭 | 高橋 鈴 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 80 | 教諭 | 青木 真衣 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 81 | 教諭 | 平松 優子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 82 | 教諭 | 松崎 克矢 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 83 | 教諭 | 小林 真理 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 84 | 教諭 | 杉山 菜々子 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 85 | 教諭 | 北野 原理 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 86 | 教諭 | 下田 絵里 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 87 | 教諭 | 大橋 晃子 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 88 | 教諭 | 齋藤 由理佳 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 89 | 教諭 | 藤井 仁 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 90 | 教諭 | 浅羽 翔 | 高等部 知的 | | 年月 | |

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|----|---------|--------|----|------|----|
| 91 | 教諭 | 勝山 郁美 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 92 | 教諭 | 栞原 奈緒美 | | | 年月 | |
| 93 | 教諭 | 安藤 純也 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 94 | 教諭 | 金澤 実佳 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 95 | 教諭 | 三輪 真稔 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 96 | 教諭 | 松永 友花 | | | 年月 | |
| 97 | 教諭 | 齋藤 直輝 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 98 | 教諭 | 氏原 正太 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 99 | 教諭 | 高井 真依 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 100 | 教諭 | 大石 与夢 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 101 | 教諭 | 池谷 佑介 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 102 | 教諭 | 遠藤 真輝 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 103 | 教諭 | 堀田 綾子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 104 | 教諭 | 小幡 瑞香 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 105 | 教諭 | 重富 絵梨香 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 106 | 教諭 | 中谷 采由 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 107 | 教諭 | 吉岡 敦子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 108 | 教諭 | 海野 峻佑 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 109 | 教諭 | 富岡 嵩 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 110 | 教諭 | 武井 佑香 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 111 | 教諭 | 加藤 琴湖 | | | 年月 | |
| 112 | 教諭 | 木村 美佐子 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 113 | 教諭 | 櫻井 綾奈 | | | 年月 | |
| 114 | 教諭 | 石原 貴寛 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 115 | 教諭 | 濁川 加奈 | 訪問教育 | | 年月 | |
| 116 | 教諭 | 高田 楓 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 117 | 教諭 | 中井澤 愛佑美 | 高等部 肢体 | | 年月 | |
| 118 | 教諭 | 森 翔之 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 119 | 教諭 | 望月 駿 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 120 | 教諭 | 増田 妃呂子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 121 | 教諭 | 吉野 令奈 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 122 | 教諭 | 石川 愛弓 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 123 | 教諭 | 細田 翔生 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 124 | 教諭 | 濱田 美於 | | | 年月 | |
| 125 | 教諭 | 小柳津 絵梨 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 126 | 教諭 | 岩堀 仁美 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 127 | 教諭 | 桂本 彩雪 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 128 | 教諭 | 横馬 岬 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 129 | 教諭 | 多々良 基子 | | | 年月 | |
| 130 | 教諭 | 紅林 久美子 | | | 年月 | |
| 131 | 教諭 | 小杉 詩歩 | | | 年月 | |
| 132 | 教諭 | 山根 真弓 | | | 年月 | |
| 133 | 教諭 | 三津山 陸 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 134 | 教諭 | 熊切 俊介 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 135 | 教諭 | 小林 麻里矢 | | | 年月 | |
| 136 | 教諭 | 櫻井 勝太 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 137 | 教諭 | 吉田 皓 | 中学部 知的 | | 年月 | |

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|------|---------|--------|----|------|----|
| 138 | 教諭 | 塩谷 光理 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 139 | 教諭 | 望月 江美 | | | 年月 | |
| 140 | 教諭 | 河原 宏治 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 141 | 教諭 | 藪崎 晋介 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 142 | 教諭 | 宮城島 ありさ | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 143 | 教諭 | 花岡 朱里 | | | 年月 | |
| 144 | 教諭 | 石原 沙織 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 145 | 教諭 | 山田 真穂子 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 146 | 教諭 | 中村 未来 | 中学部 肢体 | | 年月 | |
| 147 | 教諭 | 前田 萌里 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 148 | 教諭 | 河村 早紀 | 中学部 知的 | | 年月 | |
| 149 | 教諭 | 田中 夏輝 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 150 | 教諭 | 内木 愛里 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 151 | 教諭 | 稀代 早紀 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 152 | 教諭 | 佐々木 愛実 | | | 年月 | |
| 153 | 教諭 | 岩切 大将 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 154 | 教諭 | 横森 七海 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 155 | 教諭 | 橋本 佳奈 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 156 | 教諭 | 高木 しおん | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 157 | 教諭 | 長田 百萌子 | 小学部 肢体 | | 年月 | |
| 158 | 教諭 | 家高 愛未 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 159 | 教諭 | 鈴木 舞衣 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 160 | 教諭 | 村松 利一 | 小学部 知的 | | 年月 | |
| 161 | 養護教諭 | 小島 喜久子 | | | 年月 | |
| 162 | 養護教諭 | 川崎 ますみ | | | 年月 | |
| 163 | 栄養教諭 | 上野 真理子 | | | 年月 | |
| 164 | 主査 | 藤原 綾 | | | 年月 | |
| 165 | 主任 | 西田 帆麦 | | | 年月 | |
| 166 | 主事 | 伊東 未来 | | | 年月 | |

(焼津分校)

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|-----|---------|--------|----|------|----|
| 1 | 副校長 | 杉山 晴美 | | | 年月 | |
| 2 | 教諭 | 貞森 保秀 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 3 | 教諭 | 岡本 淳 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 4 | 教諭 | 松永 千鶴 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 5 | 教諭 | 布上 智子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 6 | 教諭 | 黒岩 章子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 7 | 教諭 | 野崎 弘之 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 8 | 教諭 | 八木 仁美 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 9 | 教諭 | 伊藤 恭久 | 高学部 知的 | | 年月 | |
| 10 | 教諭 | 久保田 章彦 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 11 | 教諭 | 山下 みき | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 12 | 教諭 | 栗田 雅央 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 13 | 教諭 | 狩野 善行 | 高学部 知的 | | 年月 | |
| 14 | 教諭 | 小野田 恵理子 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 15 | 教諭 | 切石 藍 | 高等部 知的 | | 年月 | |

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|------|--------|--------|------|------|----|
| 16 | 教諭 | 森下 步 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 17 | 教諭 | 木下 真由香 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 18 | 養護教諭 | 八木 麻優香 | | | 年 月 | |
| 19 | 主事 | 鈴木 麻美 | | | 年 月 | |
| | | | | 平均年数 | 2年3月 | |

職 員 調

(本校)

(令和5年7月31日現在)

| 整理番号 | 職 名 | 氏 名 | 事 務 分 担 | 住 所 | 勤務年数 | 摘 要 |
|------|-----------------------|--------|---------|-----|------|-----|
| 1 | 教 諭 | 山田 美紀 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 2 | 教 諭 | 名倉 益美 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 3 | 教 諭 | 小野田 佳子 | 小学部 肢体 | | 年 月 | |
| 4 | 教 諭 | 陳 侑秀 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 5 | 教 諭 | 山田 貴子 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 6 | 教 諭 | 勝山 理恵 | 中学部 知的 | | 年 月 | |
| 7 | 教 諭 | 鈴木 祐太 | 高等部 肢体 | | 年 月 | |
| 8 | 教 諭 | 河村 佳奈子 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 9 | 教 諭 | 森 祐輔 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 10 | 教 諭 | 仁藤 敦志 | 高等部 肢体 | | 年 月 | |
| 11 | 教 諭 | 橋本 優奈 | 小学部 肢体 | | 年 月 | |
| 12 | 教 諭 | 宅和 沙紀 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 13 | 教 諭 | 工藤 真理子 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 14 | 教 諭 | 杉山 容子 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 15 | 教 諭 | 望月 秀敏 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 16 | 教 諭 | 鶴巻 毅 | 中学部 知的 | | 年 月 | |
| 17 | 教 諭 | 岡田 景子 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 18 | 教 諭 | 久保田 直美 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 19 | 教 諭 | 村越 志保 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 20 | 教 諭 | 若澤 遥 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 21 | 教 諭 | 塚本 健人 | 中学部 知的 | | 年 月 | |
| 22 | 教 諭 | 大石 剛瑠 | 高等部 知的 | | 年 月 | |
| 23 | 教 諭 | 宮津 祥太 | 中学部 知的 | | 年 月 | |
| 24 | 教 諭 | 秋葉 莉央 | 小学部 知的 | | 年 月 | |
| 25 | 教 諭 | 奥田 英知 | 高等部 肢体 | | 年 月 | |
| 26 | 養護教諭 | 大畑 茉優 | | | 年 月 | |
| 27 | 主 事 | 江村 早栄子 | | | 年 月 | |
| 28 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 松永 美佳 | 看護師 | | 年 月 | |
| 29 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 萩原 千尋 | 看護師 | | 年 月 | |
| 30 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 安仲 美子 | 看護師 | | 年 月 | |
| 31 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 野口 玲子 | 看護師 | | 年 月 | |
| 32 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 北濱 諭香 | 看護師 | | 年 月 | |
| 33 | 会計年度任用職員 非常勤講師(看護) | 藤田 悠美恵 | 看護師 | | 年 月 | |
| 34 | 会計年度任用職員 非常勤講師 | 増田 和子 | 社会人活用 | | 年 月 | |
| 35 | 会計年度任用職員 非常勤嘱託員 | 塚本 理栄 | 事務 | | 年 月 | |
| 36 | 会計年度任用職員 非常勤嘱託員 | 高橋 千穂 | 介助軽減 | | 年 月 | |

| | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|----|------------------------|--------|------------|----|------|----|
| 37 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 鈴木 直子 | 校内介助 | | 年月 | |
| 38 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 安田 知子 | 校内介助 | | 年月 | |
| 39 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 萩原 香 | 校内介助 | | 年月 | |
| 40 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 青地 真帆香 | 用務 | | 年月 | |
| 41 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 吉田 康弘 | 用務 | | 年月 | |
| 42 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 西野 典子 | バス介助 | | 年月 | |
| 43 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 佐野 文子 | バス介助 | | 年月 | |
| 44 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 佐野 典子 | バス介助 | | 年月 | |
| 45 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 杉村 陽子 | バス介助 | | 年月 | |
| 46 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 櫻井 裕美 | バス介助 | | 年月 | |
| 47 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 佐野 千春 | バス介助 | | 年月 | |
| 48 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 長谷川 玲子 | バス介助 | | 年月 | |
| 49 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 杉山 留美 | バス介助 | | 年月 | |
| 50 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 藤原 亮太 | バス介助 | | 年月 | |
| 51 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 近藤 利二 | 新型コロナ対策業務 | | 年月 | |
| 52 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 磯部 邦雄 | 新型コロナ対策業務 | | 年月 | |
| 53 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 池野 久美 | 新型コロナ対策業務 | | 年月 | |
| 54 | 会計年度任用職員 スクールカウンセラー | 佐塚 美紗 | スクールカウンセラー | | 年月 | |
| 55 | 会計年度任用職員 就労促進専門員 | 赤堀 信夫 | 就労促進員 | | 年月 | |
| 56 | 学校医 | 白石 義人 | | | 年月 | |
| 57 | 学校医 | 中川 泰典 | | | 年月 | |
| 58 | 学校医 | 加藤 賢 | | | 年月 | |
| 59 | 学校医 | 永井 俊哉 | | | 年月 | |
| 60 | 学校歯科医 | 河野 吉紀 | | | 年月 | |
| 61 | 学校薬剤師 | 向山 信明 | | | 年月 | |

(焼津分校)

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|---------------------|-------|--------|----|------|----|
| 62 | 教諭 | 越間 拓也 | 高等部 知的 | | 年月 | |
| 63 | 会計年度任用職員 非常勤労務職員 | 齊藤 恵 | 用務 | | 年月 | |
| 64 | 学校医 | 小長谷 稔 | | | 年月 | |
| 65 | 学校医 | 原田 隆文 | | | 年月 | |
| 66 | 学校医 | 宮下 弘 | | | 年月 | |
| 67 | 学校医 | 夏苅 直己 | | | 年月 | |
| 68 | 学校歯科医 | 吉田 奈央 | | | 年月 | |
| 69 | 学校薬剤師 | 藪崎 徹也 | | | 年月 | |
| 70 | 健康管理医 | 篠原 彰 | | | 年月 | |

職員の年齢調

(令和5年7月31日現在)

| 年 齢 | 人 員 | 摘 要 |
|---------------|-----|------------|
| 20 歳未満 | 0 人 | |
| 20 歳以上 30 歳未満 | 34 | |
| 30 歳以上 40 歳未満 | 71 | |
| 40 歳以上 50 歳未満 | 38 | |
| 50 歳以上 56 歳未満 | 22 | |
| 56 歳以上 61 歳未満 | 16 | |
| 61 歳以上 | 4 | 再任用職員 |
| 計 | 185 | 平均年齢 40歳5月 |

健康管理

1 令和4年度受診状況

| 区 分 | 内 容 |
|---------|-----------------------|
| 受 診 状 況 | 受診者数 173人 職員数 176人 |
| 受 診 率 | 100% |
| 県平均受診率 | 100% |

(1)未受診の理由

人
人

2 令和5年度在籍者の健康管理区分結果

| 健 康 管 理 区 分 | | | 人 数 |
|-------------|--|---------|------------|
| A | 休養のため必要な期間、勤務を休止させる。 | | 0人 |
| B 1 | 勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。 | 要 治 療 | 0人 |
| B 2 | | 要経過観察 | 0人 |
| C 1 | 勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。 | 要 治 療 | 0人 |
| C 2 | | 要経過観察 | 0人 |
| D 1 | 平常の勤務でよい。 | 要 治 療 | 15人(15人) |
| D 2 | | 要経過観察 | 39人(39人) |
| D 3 | | 医 療 不 要 | 120人(120人) |
| 区 分 者 計 | | | 174人(174人) |
| 未区分者数 | | | 11人 |
| 合 計 | | | 185人 |

(1) 管理区分 A ~ C 2
該当者に対する措置状況

(2) 未区分の理由

ア 人
イ 人
ウ 人
エ 人